

2. 南四国の土錘 ～古代の土錘を中心にして～

更谷大介

下ノ坪遺跡報告書も、今回の「下ノ坪遺跡Ⅲ」をもって完結となるが、この下ノ坪遺跡を漁撈の面からとらえてみると、土錘が県内でも特に多量に出土した。

周知の通り、土錘とは漁網などを水中に沈めたり、浮子と併用して漁網を水中に直立させたりするための道具である。石器時代から、人間の狩りとしての生業のうち、最も歴史の古いもののひとつに釣りがある。しかし釣りでは大量の魚を一度に漁獲出来ないため、漁業の中心は網漁へと移つていき⁽¹⁾その結果網具類が発達していった。弥生時代以降、漁撈の中心的位置を占めるものは漁網であり、土錘はその実体を示す数少ない人工遺物の1つである⁽²⁾。土錘を検討し、錘の大きさや形態、重量で分類することは漁網の操業単位を考えるうえでも重要である。しかし、南四国における土錘の本格的な検討はまだなされていないのが現状である。

下ノ坪遺跡では、H区・拡I・II包含層をはじめとして、多量の土錘が出土しており、ほぼ全てが古代に属する。(H区・拡I・II包含層とは略称であり、H区包含層・拡張区I包含層・拡張区II包含層を指す)。そこで、このH区・拡I・II包含層出土の土錘を基準に、「下ノ坪遺跡Ⅱ」で報告された遺構出土の土錘、及び県下の古代に属する土錘を集成して、形態、特徴などを述べていきたい。また古代以外の土錘についても、可能な限り時期を明らかにしてみる。時期については、弥生・古墳・古代・中～近世に分類する。

(1) 下ノ坪遺跡出土の土錘

① H区・拡I・II包含層出土土錘

H区・拡I・II包含層から、総数263点の土錘が出土した。すべて包含層のものであり詳細な時期比定は難しいが、他の出土遺物からみて、古代に属するものとして把握することが出来る。263点の土錘を、まず大きく形態によって3つに分類した。また、遺存状態が良好な95点を図化し、これに全体の形態が把握できる109点を加算、不明なもの59点を含む計263点について、形態、重量を基準に分類をおこなった。そして、H区・拡I・II包含層以外の遺構出土のものについても、この基準に基づいて分類し、若干の考察をおこなう。

(a) 土錘の分類

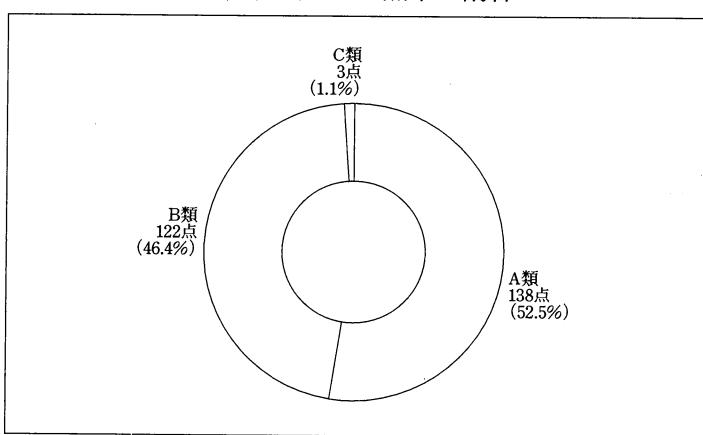
土錘の形態分類にあたっては、管状土錘については、漁網への装着法を含めた形態と、おもり（沈子）として最も重要と思われる重量で分類し、有溝土錘については漁網へ装着する溝の数で分類をした。

土錘の種類であるが、「管状土錘」「有溝土錘」「棒状土錘」「有溝管状土錘」「有溝穿孔土錘」があるが、この中で下ノ坪遺跡H区・拡I・II包含層から出土しているのは、「管状土錘」「有溝土錘」「棒状土錘」の3種だけである。

表1. 土錘形態分類表

形態分類	
	A類. 管状土錘
土錘	B類. 有溝土錘
	C類. 棒状土錘

土錘総数263点中の割合



A類. 管状土錘

A類「管状土錘」は、全体形が管状をなし、長軸中央の孔を利用して漁網に装着するタイプである。

H区・拡I・II包含層出土の、A類「管状土錘」は、総数138点(52.5%)で、図化できるものは48点である。

B類. 有溝土錘

B類「有溝土錘」は、全体形が橢円形の滑車状で、長軸両縁の溝を利用して漁網と装着するタイプである。

H区・拡I・II包含層出土の、B類「有溝土錘」は、総数122点（46.4%）で、図化できるものは44点である。

C類. 棒状土錘

C類「棒状土錘」は、全体形が棒状をなし、長軸両端又は片端の孔を利用して漁網と装着するタイプである。

H区・拡I・II包含層出土の、C類「棒状土錘」は、総数3点（1.1%）である。

（b）A類「管状土錘」

管状土錘は、H区・拡I・II包含層から、土錘総点数263点中、138点と半数を超える出土点数であり、土錘総点数の52.5%を占めている。

管状土錘を重量で分類すると下表のようになる。

表2. 管状土錘 重量分類表

形態分類－重量分類	重量分類	点数
A-a類	10.0 g 以下	8点
A-b類	10.1 g ~ 30.0 g	68点
A-c類	30.1 g ~ 50.0 g	28点
A-d類	50.1 g ~ 110.0 g	4点
A-e類	110.1 g 以上	3点
A-f類	不明	27点

A-a類 (Fig.11 116~119)

10.0g以下の小型の管状土錘で、比較的、全長と全幅の比率関係が大きく、細長いタイプで、形態には「紡錘形」と「円筒形」がみられる。A-a類は8点出土しており、図化できるものは4点である。

A-b類 (Fig.11 120~143)

10.1g~30.0gまでの管状土錘で、全長と全幅の比率関係が大きく細長いタイプである。形態には「紡錘形」と「円筒形」がみられる。A-b類は68点出土しており、図化できるものは24点である。

A-c類 (Fig.11.12 144~156)

30.1g~50.0gまでの管状土錘で、全長と全幅の比率関係が比較的小さい。形態には「紡錘形」と「円筒形」がみられる。A-c類は28点出土しており、図化できるものは13点である。

A-d類 (Fig.12 157~160)

50.1g~110.0gまでの管状土錐で、全長と全幅の比率関係が小さい。形態には「紡錘形」と「円筒形」がみられる。A-d類は4点出土しておりそのすべてを図化した。

A-e類 (Fig.12 161~163)

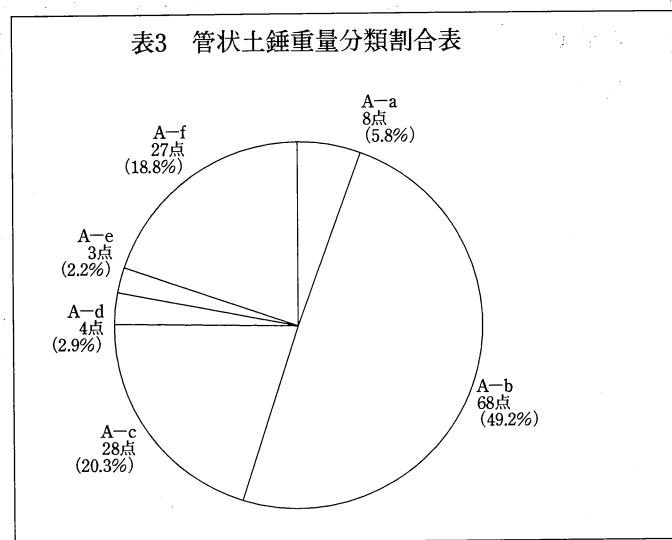
110.1g以上の管状土錐で、全長と全幅の比率関係が小さい。形態は大型の「円筒形」である。

A-e類は3点出土しており、そのすべてを図化した。そのうち2点が搬入品である。

A-f類

欠損の度合いが激しく、全体形が不明であり、重量を推定することも困難なものが27点出土しているが、図化しない。

管状土錐を重量で分類すると、A-a類、A-b類の30.0gまでの管状土錐と、A-c類、A-d類、A-e類の30.1g以上の管状土錐では30.0gを境に、形態的に大きくかわっている。30.0g以下のものは、全長と全幅の比率が比較的大きく、幅が細くて細長いタイプで、30.1g以上のものは全長と全幅の比率が比較的小小さく、短くて太いタイプとなっている。



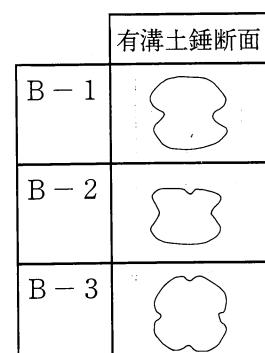
(c) B類「有溝土錐」

有溝土錐は、H区・拡I・II包含層から、土錐総点数263点中、122点を数え、土錐総点数の46.4%を占める。

有溝土錐を長軸の溝数で分類すると下表のようになる。

表4. 有溝土錐 溝数分類表

形態分類-溝数分類	溝数分類	点数
B-1類	2条の溝を有するもの	71点
B-2類	3条の溝を有するもの	13点
B-3類	4条の溝を有するもの	6点
B-4類	溝数が不明なもの	32点

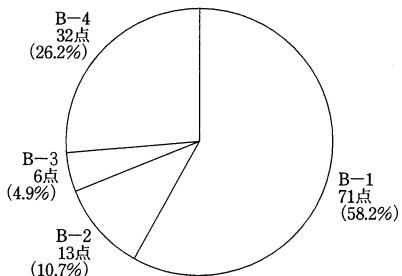


B-1類 (Fig. 13, 14, 15 191~197)

長軸両縁に2条の溝を有する有溝土錐で、71点出土しており、図化できるものは34点である。溝の断面形をみてみると、溝断面形がU字形を呈するものが38点あり、V字形を呈するものは32点みられる。その他に溝部が欠損していて断面形が不明なものが1点みられる。B-1類の重量は19.0gの小型品から127.

1gまで分布している。形態は「楕円形」か「菱形」を呈しており、中でも「楕円形」を呈するものが圧倒的に多い。B-1類71点中、43点が「楕円形」を呈しており、「菱形」が15点、形が明確に分かり得ない不明なものが13点みられる。

表5 有溝土錐 溝数分類割合表



B-2類 (Fig. 15, 16 198~203)

長軸にT字状で3条の溝を有する有溝土錐で、13点出土しており、図化できるものは6点である。溝をみてみると、すべてこのタイプの有溝土錐は、向かい合わせの2条の溝に比べて、もう一方の溝は溝幅が細くなっている。溝の深さも浅くなっている。溝の断面形をみてみると、溝断面形がU字形を呈するものが1点、V字形を呈するものが11点、向かい合った溝2条がU字形で、残る1条がV字形を呈するものが1点みられる。B-2類の重量は、一部欠損している(74.7)gから120.2gまでに分布している。形態は「楕円形」か「菱形」を呈しており、B-2類13点中、6点が「楕円形」を呈しており、「菱形」が7点みられた。

B-3類 (Fig. 16 204~207)

長軸両縁に4条の溝を有する有溝土錐で、6点出土しており、図化できるものは4点である。溝の断面形をみてみると、溝断面形がU字形を呈するものが5点、V字形を呈するものが1点みられる。B-3類の重量は84.0gから125.3gまで分布している。形態的特徴をみてみると、B-3類は全て球形を呈している。

B-4類

欠損の度合いが激しく、全体形が不明であり、溝数も不明なものである。32点を数えたが、図化できるものはない。溝の断面形を可能な限りでみてみると、B-4類32点中、U字形を呈するものが8点、V字形を呈するものが4点みられる。溝部が欠損しており不明なものは20点を数える。

(d) C類「棒状土錘」

棒状土錘は、H区・拡I・II包含層から、土錘出土総点数263点中、3点のみであり、土錘総点数の1.1%である。(Fig. 16 208~210)

棒状土錘は点数が少なくこれ以上の分類はしない。

高知県全体でも、下ノ坪遺跡3点を含む6点の出土例しかなく、比較検討できない。

② 下ノ坪遺跡全体の出土土錘について

前章では、下ノ坪遺跡の中でも、最も一括資料が多く得られたH区・拡I・IIの包含層出土の土錘を分類してきたが、それらを踏まえて下ノ坪遺跡全体の土錘について、調査区ごとに触れてみたい。

(a) B区出土土錘

B区については「下ノ坪遺跡I」で説明されているので、ここでは概要は省き、土錘についてのみ述べる。

B区包含層から、管状土錘A-a類が1点確認できた。報告書では図示及び説明はされていない。小型品で一部欠損しているが、円筒形を呈している。

(b) C・E区出土土錘

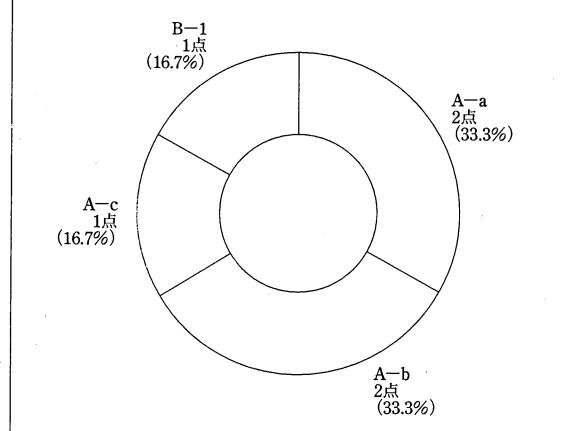
C・E区については「下ノ坪遺跡II」で説明されているので、ここでは概要は省き、土錘についてのみ述べる。C・E区からは、土錘6点が出土している。その内5点は「下ノ坪遺跡II」C・E区に図示されている。

種類別にみてみると、管状土錘5点、有溝土錘1点である。出土地点はすべてS R2からで、時期は出土遺物からみて古代に位置づけることができる。

管状土錘は、A-a類が2点、A-b類が2点、A-c類が1点である。

有溝土錘はB-1類が1点で、形態は「楕円形」を呈しており、溝断面形はU字形を呈する。

表6 C・E区土錘分類割合表



(c) G区出土土錘

G区については「下ノ坪遺跡Ⅲ」で説明されているので、ここでは概要は省き、土錘についてのみ述べる。

G区からは、土錘9点が出土している。その内8点は「下ノ坪遺跡Ⅲ」G区に図示されている。

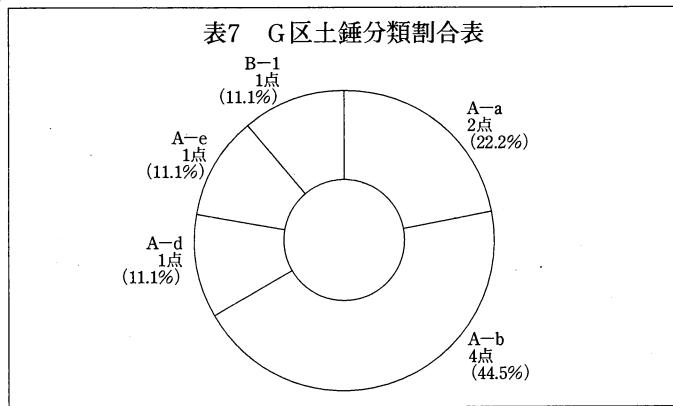
種類別にみてみると、管状土錘8点、有溝土錘1点である。出土地点は、管状土錘1点がSB6からの出土で、その1点を除いては、すべてSR3からの出土である。時期はSB6が古代、

SR3も古代の自然流路であり、9点とも古代と位置づけることができる。

管状土錘は、A-a類が2点、A-b類が4点、A-d類が1点、A-e類が1点である。A-a類は2点とも小型品で、「紡錘形」を呈しているが、1点は「算盤玉形」に近い形を呈している。A-b類の4点中、3点が全長と全幅の比率関係は短く幅が広い。この3点は重量18.5g～19.7gであり、形態も「紡錘形」を呈しており、似たような様相である。

A-d類の1点は、器表が著しく荒れており若干欠損をしているが、孔径は大きい。A-e類は1点あるが、重量が108.8gと本来ならば、A-d類に属するのだが、一部欠損しており、その部分を足すと推定ではあるが、大型品のA-e類に分類ができる。形態は「紡錘形」を呈している。

次に、有溝土錘はB-1類が1点で、形態は「菱形」を呈しており、溝断面形はU字形を呈する。



(d) H区遺構出土の土錘

H区から、117点の土錘が出土している。その内47点は「下ノ坪遺跡Ⅱ」H区に図示されている。

先ほど分類したH区・拡I・II包含層とは別であり、H区出土の土錘はすべて古代の遺構から出土したものである。H区については「下ノ坪遺跡Ⅱ」で説明されているので、ここでは概要は省き、土錘についてのみ述べる。

分類をおこなうと、管状土錘71点、有溝土錘46点である。

S K15

管状土錘8点、有溝土錘9点の計17点が出土している。A-b類が3点、A-f類が5点、有溝土錘B-1類が6点、B-2類が1点、B-4類が2点である。

S K16

有溝土錘が1点出土している。全体形は「楕円形」を呈しており、溝数は3条である。溝断面

形は3条ともV字形を呈する。B-2類に属する。

S K20

有溝土錘が1点出土しているが、過半が欠損しており全体は不明であるが、溝数は2条で、溝断面形はU字形を呈する。B-1類に属する。

S K21

有溝土錘が1点出土しているが、約1/2が欠損しているため全体は不明であるが、溝数は3条で、溝断面形はU字形を呈する。B-2類に属する。

S K22

管状土錘が4点出土している。A-a類、A-c類、A-d類、A-f類が各1点ずつである。

S K27

有溝土錘が1点出土しているが、約1/2程欠損しており全体は不明であるが、溝数は2条で、溝断面形はU字形を呈する。B-1類に属する。

S K30

有溝土錘が1点出土している。「楕円形」を呈しており、2条の溝を有する。溝断面形はV字形を呈しており、B-1類に属する。

S K33

管状土錘が2点出土している。2点ともA-b類に属し、形態は「紡錘形」を呈している。

S K34

管状土錘4点と有溝土錘3点の計7点が出土している。管状土錘はA-a類が1点、A-b類が1点、A-f類が2点である。有溝土錘は2条溝のB-1類が3点である。3点とも形態は「楕円形」を呈している。

S D32

管状土錘が2点出土している。1点は約1/2が欠損しているため全体は不明であるが、10.0g以下だと推定が出来る。もう1点の形態は「紡錘形」を呈しており、2点ともA-a類に属する。

S D35

管状土錘が1点出土している。A-b類に属し、形態は「紡錘形」を呈する。

S D40

管状土錘が2点出土している。2点とも同じ様な様相を呈しており、形態も「紡錘形」でA-b類に属する。

S D41

管状土錘2点、有溝土錘1点の計3点が出土している。管状土錘は2点ともA-c類に属し、有溝土錘はB-1類が1点である。

S D43

管状土錘1点、有溝土錘1点の計2点が出土している。A-b類が1点、B-1類が1点である。

S D44

有溝土錘2点が出土している。2点とも全体形は「楕円形」を呈している。B-1類に属する。

S B11

有溝土錘1点が出土している。全体形は「楕円形」を呈している。溝断面形はU字形を呈する。B-1類に属する。

S B12

有溝土錘が1点出土している。全体形は「菱形」に近い「楕円形」を呈しており、溝断面形はU字形を呈する。B-1類に属する。

S B14

管状土錘が1点出土している。A-a類に属する。

S B15

管状土錘が9点出土している。A-b類に属するものは3点で、うち1点は両端部を欠損している。A-c類に属するものは5点で、A-f類に属するものは1点である。

S B16

管状土錘が1点出土している。形態は「円筒形」に近い「紡錘形」で、A-b類に属する。

S B17

管状土錘が1点出土している。形態は「円筒形」に近い「紡錘形」で、A-b類に属する。

S B19

管状土錘が2点出土している。A-b類、A-f類が各1点である。

S B20

管状土錘7点、有溝土錘4点の計11点出土している。管状土錘はA-b類が4点、A-c類が1点、A-f類が2点である。有溝土錘はB-1類が3点、B-2類が1点である。A-f類の2点は、欠損していて全体は不明ではあるが、孔径などをみてみると、かなりの大型品だと思われる。

S B21

管状土錘11点、有溝土錘13点の計24点出土している。A-aが3点、A-bが3点、A-fが5点である。有溝土錘はB-1類が11点、B-2類が2点である。

S A4

管状土錘2点が出土している。A-a類が1点、A-b類が1点である。

S X 6

管状土錘1点、有溝土錘1点の計2点が出土している。A-b類が1点、B-1類が1点である。

P 4

有溝土錘2点が出土している。B-1類が2点である。

P 14

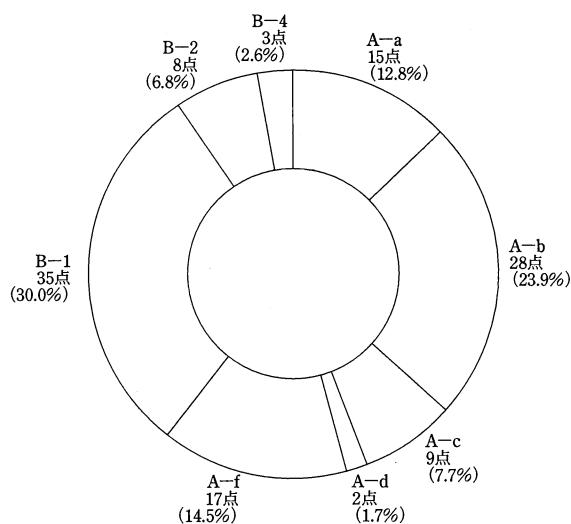
管状土錘4点、有溝土錘2点の計6点が出土している。A-a類が2点、A-b類が2点、有溝土錘は2点ともB-2類に属する。

P 15

管状土錘6点、有溝土錘1点の計7点が出土している。管状土錘はA-a類が4点、A-b類が1点、A-d類が1点である。有溝土錘の1点については、一部欠損のため溝の数が不明であるためB-4

類に属する。

表8 H区土錐分類割合表

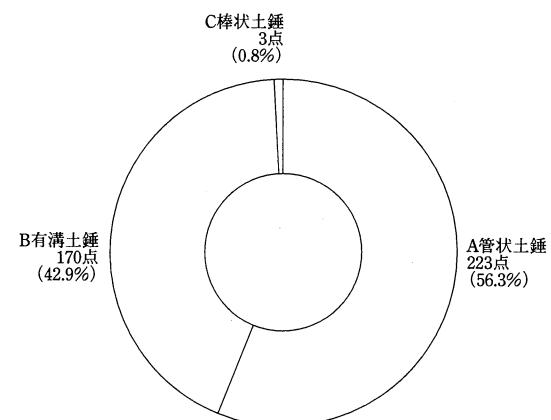


③ 下ノ坪遺跡出土土錐のまとめ

下ノ坪遺跡からの土錐で、図化したもの155点、図化し得なかった241点の合計396点を、分類、細分化をおこなった。H区・拡I・II包含層で一括して263点もの土錐が出土したため、H区拡I・II包含層を基準に細分化を試みた。しかし、包含層からの出土のため時期比定については若干大きな幅があるものの、この包含層から出土した遺物から判断をすると古代のものであるといえる。その他の調査区の遺構から出土した土錐もすべてが、古代に位置づけることができる。

下ノ坪遺跡全体では、A類の管状土錐は総数223点、B類の有溝土錐が170点、C類の棒状土錐が3点である。

表9 下ノ坪遺跡土錐形態分類割合表

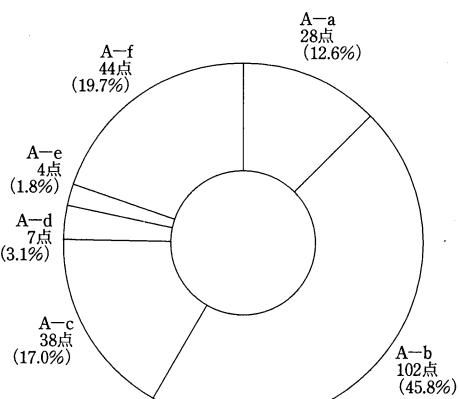


A類（管状土錘）

A類の管状土錘を重量別にみると、A-a類が28点、A-b類が102点、A-c類が38点、A-d類が7点、A-e類が4点、A-f類が44点であり、A-b類が圧倒的に多く出土しており、10.0g前後から30.0g前後の管状土錘が主流を占めていたものと思われる。

形態的には、「紡錘形」が圧倒的に多く、中には「円筒形」や、「算盤玉形」も数点みられた。

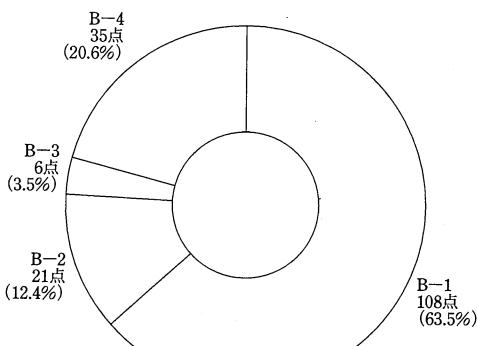
表10 管状土錘分類割合表



B類（有溝土錘）

有溝土錘の溝数をみてみると、B-1類（2条溝）が108点、B-2類（3条溝）が21点、B-3類（4条溝）が6点、B-4類（溝数不明）が35点であり、2条の溝を有するB-1類が圧倒的に多く、形態的には「橢円形」を呈するものが多く、「菱形」を呈するものもある。B-3類は全て球形である。

表11 有溝土錘分類割合表



C類（棒状土錘）

C類の棒状土錘は、下ノ坪遺跡土錘総点数396点中、3点のみである。先にも述べたとおり、高知県全体でも、下ノ坪遺跡3点を含む、深渕遺跡、曾我遺跡、船戸遺跡から各1点の、計6点の出土例しかなく、比較検討できない。

下ノ坪遺跡土錐（報告書掲載分）

下ノ坪遺跡報告書	挿図番号	種類	細分類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点
II	Fig. 5- 17	有溝土錐	B-1	8.6	4.0	4.2		131.1	C.E区 SR2 上層
II	Fig. 5- 18	管状土錐	A-b	5.5	2.0		0.6	15.3	C.E区 SR2 上層
II	Fig. 5- 19	管状土錐	A-a	3.7	1.1		0.3	3.5	C.E区 SR2 上層
II	Fig. 7- 76	管状土錐	A-a	3.9	1.2		0.4	4.4	C.E区 SR2 下層
II	Fig. 8- 95	管状土錐	A-c	5.9	2.7		0.6	34.4	E区 SR2 最下層
II	Fig. 35- 125	管状土錐	A-a	3.7	1.7		0.5	7.3	H区 SD32
II	Fig. 35- 126	管状土錐	A-a	(2.2)	(1.3)		(0.4)	(3.3)	H区 SD32
II	Fig. 50- 238	管状土錐	A-b	5.8	2.2		0.7	23.0	H区 SB15 P8
II	Fig. 50- 239	管状土錐	A-b	4.3	2.0		0.7	12.9	H区 SB15 P3 下層
II	Fig. 50- 240	管状土錐	A-b	5.8	1.9		0.6	17.4	H区 SB15 P3 下層
II	Fig. 50- 241	管状土錐	A-c	4.6	2.9		0.9	36.4	H区 SB15 P5
II	Fig. 50- 242	管状土錐	A-c	4.6	2.9		1.0	33.2	H区 SB15 P3 下層
II	Fig. 50- 243	管状土錐	A-c	4.4	2.8		0.9	33.1	H区 SB15 P5
II	Fig. 50- 244	管状土錐	A-c	4.2	2.7		0.9	32.8	H区 SB15 P5
II	Fig. 50- 245	管状土錐	A-c	4.6	3.1		0.9	41.0	H区 SB15 P9 上層
II	Fig. 51- 268	管状土錐	A-b	5.2	2.0		0.6	18.7	H区 SB16 P ₁ 2
II	Fig. 52- 279	管状土錐	A-b	6.5	2.1		0.8	26.1	H区 SB17 P1
II	Fig. 56- 339	管状土錐	A-f					2.3	(46.0) H区 SB20 P26
II	Fig. 56- 340	管状土錐	A-b	4.3	2.0		0.6	13.3	H区 SB20 P25
II	Fig. 56- 341	管状土錐	A-b	4.9	2.0		0.6	14.4	H区 SB20 P23
II	Fig. 56- 342	管状土錐	A-c	7.3	2.2		0.9	34.6	H区 SB20 P13
II	Fig. 56- 343	管状土錐	A-f					(37.0)	H区 SB20 P27
II	Fig. 57- 344	有溝土錐	B-1	6.5	4.2	3.4		87.0	H区 SB20 P23
II	Fig. 57- 345	有溝土錐	B-1	8.0	4.8	4.0		141.7	H区 SB20 P23
II	Fig. 57- 346	有溝土錐	B-2	8.3	4.2	3.2		92.3	H区 SB20
II	Fig. 59- 374	管状土錐	A-a	4.7	1.7		0.6	9.0	H区 SB21 P ₁ 1
II	Fig. 59- 375	有溝土錐	B-1	7.4	3.1	2.8		57.9	H区 SB21 P ₁ 2
II	Fig. 59- 376	有溝土錐	B-2	8.1	5.0	4.2		159.9	H区 SB21 P ₁ 2
II	Fig. 69- 491	有溝土錐	B-1						H区 SK20
II	Fig. 71- 536	有溝土錐	B-2			3.5			H区 SK21
II	Fig. 73- 596	管状土錐	A-d	7.1	3.2		0.9	62.7	H区 SK22
II	Fig. 73- 597	管状土錐	A-f		3.1		1.0		H区 SK22
II	Fig. 75- 632	有溝土錐	B-1			3.4			H区 SK27 上層
II	Fig. 84- 758	有溝土錐	B-1	7.5	4.2	3.7		110.3	H区 SK30 上層
II	Fig. 86- 788	管状土錐	A-b	4.9	2.1		0.5	20.3	H区 SK33 上層
II	Fig. 89- 858	管状土錐	A-a	3.0	1.2		0.5	2.8	H区 SK34 I層
II	Fig. 89- 859	管状土錐	A-b	6.1	2.3		0.8	23.9	H区 SK34 VI層
II	Fig. 89- 860	有溝土錐	B-1	7.3	3.3	2.8		(66.0)	H区 SK34
II	Fig. 89- 861	有溝土錐	B-1	6.6		3.3		(66.0)	H区 SK34
II	Fig. 89- 862	有溝土錐	B-1	7.8	5.4	3.2		142.4	H区 SK34 X層直上
II	Fig. 94- 937	管状土錐	A-b	5.7	2.2		0.5	19.7	H区 SD40
II	Fig. 94- 938	管状土錐	A-b	5.3	2.2		0.6	19.0	H区 SD40
II	Fig. 98- 1007	管状土錐	A-a	2.7	1.9		0.4	4.1	H区 P15
II	Fig. 98- 1008	管状土錐	A-a	3.9	1.3		0.5	5.4	H区 P15
II	Fig. 98- 1009	管状土錐	A-a	4.3	1.2		0.3	4.3	H区 P15
II	Fig. 98- 1010	管状土錐	A-a	3.5	1.8		0.6	8.5	H区 P15
II	Fig. 98- 1011	管状土錐	A-a	4.2	1.7		0.4	9.4	H区 P14
II	Fig. 98- 1012	管状土錐	A-a	4.8	1.7		0.7	10.0	H区 P14
II	Fig. 98- 1013	管状土錐	A-b	5.3	1.6		0.5	12.4	H区 P15
II	Fig. 98- 1014	管状土錐	A-d	7.2	3.0		1.3	65.3	H区 P15
II	Fig. 98- 1015	有溝土錐	B-4	6.1	4.0			(53.9)	H区 P15
II	Fig. 98- 1016	有溝土錐	B-2	7.6	4.7	4.7		154.3	H区 P14
III	Fig. 7- 96	管状土錐	A-a	3.0	2.0	1.9	0.6	9.1	G区 SR3
III	Fig. 7- 97	管状土錐	A-a	3.7	1.6	1.7	0.5	7.3	G区 SR3
III	Fig. 7- 98	管状土錐	A-b	3.7	2.6	2.5	0.7	18.9	G区 SR3
III	Fig. 7- 99	管状土錐	A-b	3.7	2.7	2.5	0.7	19.7	G区 SR3
III	Fig. 7- 100	管状土錐	A-b	4.4	1.8	1.7	0.7	13.5	G区 SR3
III	Fig. 7- 101	管状土錐	A-b	4.5	2.7	2.6	0.9	18.5	G区 SR3
III	Fig. 7- 102	管状土錐	A-e	6.8	4.4	4.5	1.4	108.8	G区 SR3
III	Fig. 7- 103	有溝土錐	B-1	7.9	(3.8)	4.0		107.9	G区 SR3
III	Fig. 11- 116	管状土錐	A-a	4.4	1.6	0.5	0.5	8.3	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 11- 117	管状土錐	A-a	4.5	1.5	1.6	0.6	8.9	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 11- 118	管状土錐	A-a	5.5	1.4	1.5	0.5	8.0	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 11- 119	管状土錐	A-a	4.9	1.6	0.6	0.5	9.0	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 11- 120	管状土錐	A-b	4.1	2.0	2.0	0.6	15.2	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 11- 121	管状土錐	A-b	4.4	1.9	2.0	0.6	15.8	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 11- 122	管状土錐	A-b	4.4	2.1	1.8	0.5	16.7	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 11- 123	管状土錐	A-b	5.3	1.9	0.7	0.7	13.5	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 11- 124	管状土錐	A-b	4.7	2.0	2.1	0.5	18.4	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 11- 125	管状土錐	A-b	5.2	1.5	1.7	0.5	11.9	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 11- 126	管状土錐	A-b	5.3	2.1	1.8	0.4	13.2	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 11- 127	管状土錐	A-b	5.0	1.9	1.9	0.6	16.3	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 11- 128	管状土錐	A-b	5.1	2.0	2.1	0.6	18.9	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 11- 129	管状土錐	A-b	4.9	2.1	2.2	0.7	19.2	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 11- 130	管状土錐	A-b	5.1	2.1	2.2	0.6	20.9	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 11- 131	管状土錐	A-b	5.0	2.3	2.2	0.5	22.4	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 11- 132	管状土錐	A-b	5.0	2.2	2.1	0.6	23.3	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 11- 133	管状土錐	A-b	5.2	2.0	2.1	0.7	17.9	H区 拠I・II包含層

下ノ坪遺跡報告書	挿図番号	種類	細分類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点
III	Fig. 11- 134	管状土錐	A-b	5.2	2.2	2.1	0.6	23.5	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 11- 135	管状土錐	A-b	10.3	2.3	0.7	0.8	18.8	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 11- 136	管状土錐	A-b	5.6	2.1	0.7	0.6	20.9	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 11- 137	管状土錐	A-b	5.5	2.2	1.9	0.7	22.0	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 11- 138	管状土錐	A-b	5.9	2.3	2.2	0.7	23.2	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 11- 139	管状土錐	A-b	6.0	2.3	2.3	0.8	23.1	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 11- 140	管状土錐	A-b	5.5	2.5	2.5	0.7	27.9	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 11- 141	管状土錐	A-b	6.1	1.7	1.7	0.7	16.0	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 11- 142	管状土錐	A-b	6.7	2.0	2.1	0.6	26.0	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 11- 143	管状土錐	A-b	7.1	1.9	1.8	0.6	23.3	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 11- 144	管状土錐	A-c	5.1	2.6	2.4	0.8	31.9	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 11- 145	管状土錐	A-c	4.6	3.1	2.8	1.0	35.2	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 11- 146	管状土錐	A-c	4.7	3.0	2.8	0.9	33.6	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 11- 147	管状土錐	A-c	4.8	3.2	3.1	1.1	40.3	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 11- 148	管状土錐	A-c	5.0	3.0	3.0	0.8	40.9	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 11- 149	管状土錐	A-c	4.9	3.1	3.1	0.9	40.4	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 11- 150	管状土錐	A-c	5.3	3.4	3.5	1.4	48.0	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 11- 151	管状土錐	A-c	5.2	3.1	3.0	0.8	44.2	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 12- 152	管状土錐	A-c	5.8	3.2	3.1	1.0	44.7	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 12- 153	管状土錐	A-c	6.8	2.7	2.4	0.8	30.9	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 12- 154	管状土錐	A-c	6.0	2.6	2.6	0.8	34.3	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 12- 155	管状土錐	A-c	6.2	2.7	2.9	0.7	36.4	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 12- 156	管状土錐	A-c	5.5	2.2	2.1	0.9	30.7	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 12- 157	管状土錐	A-d	6.3	3.3	3.3	1.0	60.5	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 12- 158	管状土錐	A-d	6.0	4.2	4.1	1.4	87.7	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 12- 159	管状土錐	A-d	7.8	4.0	3.8	1.2	(98.0)	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 12- 160	管状土錐	A-d	6.7	3.2	3.0	0.9	(61.8)	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 12- 161	管状土錐	A-e	6.6	4.4	4.4	1.6	118.5	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 12- 162	管状土錐	A-e	6.2	5.7	1.8	2.4	167.2	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 12- 163	管状土錐	A-e	7.5	5.9			(112.8)	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 13- 164	有溝土錐	B-1	3.4	2.7	2.3		19.0	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 13- 165	有溝土錐	B-1	7.2	3.3	2.8		59.1	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 13- 166	有溝土錐	B-1	6.3	4.0	3.0		62.8	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 13- 167	有溝土錐	B-1	6.3	4.1	3.8		87.5	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 13- 168	有溝土錐	B-1	6.3	4.0	3.8		83.3	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 13- 169	有溝土錐	B-1	6.4	4.3	3.1		80.6	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 13- 170	有溝土錐	B-1	6.2	4.4	3.6		93.7	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 13- 171	有溝土錐	B-1	6.8	3.9	3.5		83.7	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 13- 172	有溝土錐	B-1	6.5	4.5	3.5		86.6	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 13- 173	有溝土錐	B-1	6.6	4.6	4.0		96.3	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 13- 174	有溝土錐	B-1	6.9	4.5	4.0		111.9	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 13- 175	有溝土錐	B-1	7.5	4.7	3.4		111.4	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 13- 176	有溝土錐	B-1	7.3	4.0	3.3		86.3	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 13- 177	有溝土錐	B-1	7.2	4.3	4.1		104.7	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 13- 178	有溝土錐	B-1	7.5	4.2	3.9		114.3	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 14- 179	有溝土錐	B-1	7.0	4.1	3.3		89.9	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 14- 180	有溝土錐	B-1	7.3	4.5	2.9		88.2	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 14- 181	有溝土錐	B-1	7.3	4.3	3.6		101.9	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 14- 182	有溝土錐	B-1	7.7	(4.7)	3.7		104.0	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 14- 183	有溝土錐	B-1	7.3	4.4	4.4		127.1	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 14- 184	有溝土錐	B-1	7.8	4.2	3.5		106.2	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 14- 185	有溝土錐	B-1	8.0	4.0	3.6		105.1	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 14- 186	有溝土錐	B-1	8.0	4.3	3.5		107.9	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 14- 187	有溝土錐	B-1	8.2	4.4	3.7		124.9	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 14- 188	有溝土錐	B-1	7.9	5.0	3.7		121.6	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 14- 189	有溝土錐	B-1	8.0	4.2	4.2		125.9	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 14- 190	有溝土錐	B-1	7.9	4.0	3.4		88.7	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 15- 191	有溝土錐	B-1	8.1	4.9	3.8		139.8	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 15- 192	有溝土錐	B-1	6.8	4.5	3.6		119.2	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 15- 193	有溝土錐	B-1	8.0	4.5	3.8		109.6	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 15- 194	有溝土錐	B-1	8.1	4.6	3.9		108.3	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 15- 195	有溝土錐	B-1	8.4	4.2	2.8		86.3	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 15- 196	有溝土錐	B-1	8.8	4.9	3.5		124.6	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 15- 197	有溝土錐	B-1	8.6	4.5	3.9		124.6	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 15- 198	有溝土錐	B-2	(5.0)	4.3	4.0		(79.4)	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 15- 199	有溝土錐	B-2	7.0	4.4	3.5		84.6	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 15- 200	有溝土錐	B-2	7.4	5.0	4.5		160.2	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 15- 201	有溝土錐	B-2	8.0	3.9	4.1		(74.7)	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 15- 202	有溝土錐	B-2	(8.0)	(4.0)	3.0		(87.5)	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 16- 203	有溝土錐	B-2	8.9	5.0	3.6		120.2	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 16- 204	有溝土錐	B-3	5.2	4.2	4.2		84.0	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 16- 205	有溝土錐	B-3	5.2	4.0	4.6		92.5	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 16- 206	有溝土錐	B-3	5.3	5.4			122.5	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 16- 207	有溝土錐	B-3	5.5	5.4	4.6		125.3	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 16- 208	棒状土錐	C	(3.3)	1.9		0.5	11.5	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 16- 209	棒状土錐	C	3.7	1.6		0.5	10.4	H区 拠I・II包含層
III	Fig. 16- 210	棒状土錐	C	5.0	2.0		0.5	17.6	H区 拠I・II包含層

(2) 南四国全体の土錘

南四国から報告されている土錘は、下ノ坪遺跡を含む49遺跡から報告されており、総点数1468点を数える。土錘の種類をみてみると、管状土錘（A類）1270点、有溝土錘（B類）191点、棒状土錘（C類）6点、その他の土錘1点が報告されている。その中でも古代の土錘に注目し、弥生時代、古墳時代、古代、中～近世、時期不明なものに分類する。土錘の詳細な法量などは、最後に遺跡別に観察表を掲載する。なお、時期の幅が広いものや、少しでも疑問が残る土錘については、筆者の力量不足によりすべて時期不明に含める事とする。

表12 南四国全体の土錘割合表

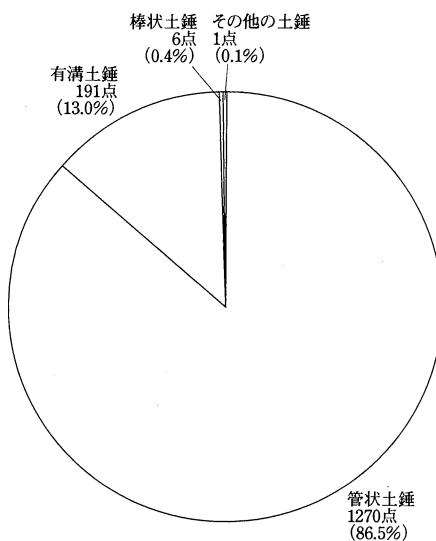


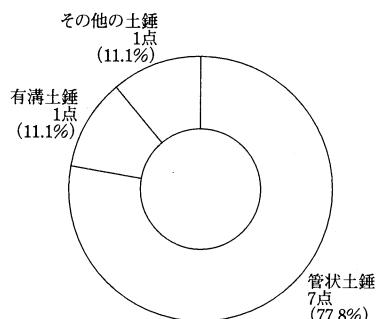
表 1 3 遺跡別土錐出土総数一覧表

市町村名	遺 跡 名 ^(註)	(土錐総数)	《管状土錐》	【有溝土錐】	〈棒状土錐〉	〔その他土錐〕
野 市 町	下ノ坪遺跡 ⁽³⁾	(396)	《223》	【170】	〈 3 〉	[-]
	深渕遺跡 ⁽⁴⁾	(6)	《 5 》	【 -]	〈 1 〉	[-]
	曾我遺跡 ⁽⁵⁾	(13)	《 8 》	【 4]	〈 1 〉	[-]
	本村遺跡 ⁽⁶⁾	(1)	《 1 》	【 -]	〈 - 〉	[-]
香 我 美 町	十万遺跡 ⁽⁷⁾	(14)	《 14 》	【 -]	〈 - 〉	[-]
	拝原遺跡 ⁽⁸⁾	(17)	《 17 》	【 -]	〈 - 〉	[-]
土 佐 山 田 町	土佐山田北部遺跡群 ⁽⁹⁾	(6)	《 6 》	【 -]	〈 - 〉	[-]
	林田遺跡 ⁽¹⁰⁾	(2)	《 2 》	【 -]	〈 - 〉	[-]
	楠目遺跡 ⁽¹¹⁾	(1)	《 1 》	【 -]	〈 - 〉	[-]
	ひびのきサウジ遺跡 ⁽¹²⁾	(8)	《 8 》	【 -]	〈 - 〉	[-]
	原遺跡 ⁽¹³⁾	(2)	《 2 》	【 -]	〈 - 〉	[-]
	山田三ツ又遺跡 ⁽¹⁴⁾	(1)	《 1 》	【 -]	〈 - 〉	[-]
	高柳土居城跡 ⁽¹⁵⁾	(1)	《 1 》	【 -]	〈 - 〉	[-]
香 北 町	美良布遺跡 ⁽¹⁶⁾	(10)	《 10 》	【 -]	〈 - 〉	[-]
南 国 市	陣山遺跡 ⁽¹⁷⁾	(1)	《 1 》	【 -]	〈 - 〉	[-]
	田村遺跡 ⁽¹⁸⁾	(320)	《305》	【 14]	〈 - 〉	[1]
	西谷遺跡 ⁽¹⁹⁾	(3)	《 3 》	【 -]	〈 - 〉	[-]
	岡豊城跡 ⁽²⁰⁾	(32)	《 32 》	【 -]	〈 - 〉	[-]
	土佐国衙跡 ⁽²¹⁾	(79)	《 79 》	【 -]	〈 - 〉	[-]
	岩村遺跡 ⁽²²⁾	(22)	《 22 》	【 -]	〈 - 〉	[-]
	陣山北三区遺跡 ⁽²³⁾	(2)	《 2 》	【 -]	〈 - 〉	[-]
高 知 市	高知城跡 ⁽²⁴⁾	(10)	《 10 》	【 -]	〈 - 〉	[-]
	介良遺跡 ⁽²⁵⁾	(2)	《 2 》	【 -]	〈 - 〉	[-]
	尾立遺跡 ⁽²⁶⁾	(14)	《 14 》	【 -]	〈 - 〉	[-]
春 野 町	南浦遺跡 ⁽²⁷⁾	(1)	《 1 》	【 -]	〈 - 〉	[-]
	吉良城跡 ⁽²⁸⁾	(3)	《 3 》	【 -]	〈 - 〉	[-]
土 佐 市	林口遺跡 ⁽²⁹⁾	(1)	《 1 》	【 -]	〈 - 〉	[-]
伊 野 町	八田神母谷遺跡 ⁽³⁰⁾	(1)	《 1 》	【 -]	〈 - 〉	[-]
日 高 村	本郷遺跡 ⁽³¹⁾	(1)	《 1 》	【 -]	〈 - 〉	[-]
須 崎 市	飛田坂本遺跡 ⁽³²⁾	(3)	《 3 》	【 -]	〈 - 〉	[-]
佐 川 町	上美都岐遺跡 ⁽³³⁾	(9)	《 9 》	【 -]	〈 - 〉	[-]
	岩井口遺跡 ⁽³⁴⁾	(17)	《 17 》	【 -]	〈 - 〉	[-]
	二ノ部遺跡 ⁽³⁵⁾	(6)	《 6 》	【 -]	〈 - 〉	[-]
大 方 町	早咲遺跡 ⁽³⁶⁾	(12)	《 9 》	【 3]	〈 - 〉	[-]
	曾我城跡 ⁽³⁷⁾	(1)	《 1 》	【 -]	〈 - 〉	[-]
	西本城跡 ⁽³⁸⁾	(4)	《 4 》	【 -]	〈 - 〉	[-]
	宮崎遺跡 ⁽³⁹⁾	(30)	《 30 》	【 -]	〈 - 〉	[-]
西 土 佐 村	大宮・宮崎遺跡 ⁽⁴⁰⁾	(3)	《 3 》	【 -]	〈 - 〉	[-]
中 村 市	アゾノ遺跡 ⁽⁴¹⁾	(90)	《 90 》	【 -]	〈 - 〉	[-]
	風指遺跡 ⁽⁴²⁾	(38)	《 38 》	【 -]	〈 - 〉	[-]
	扇城跡 ⁽⁴³⁾	(14)	《 14 》	【 -]	〈 - 〉	[-]
	チシ古城跡 ⁽⁴⁴⁾	(1)	《 1 》	【 -]	〈 - 〉	[-]
	土佐中村一条氏遺跡 ⁽⁴⁵⁾	(3)	《 3 》	【 -]	〈 - 〉	[-]
	江ノ村遺跡 ⁽⁴⁶⁾	(4)	《 4 》	【 -]	〈 - 〉	[-]
	江ノ古城 ⁽⁴⁷⁾	(2)	《 2 》	【 -]	〈 - 〉	[-]
	具同中山遺跡 ⁽⁴⁸⁾	(181)	《181》	【 -]	〈 - 〉	[-]
	船戸遺跡 ⁽⁴⁹⁾	(78)	《 77 》	【 -]	〈 1 〉	[-]
	ハナノシロ城跡 ⁽⁵⁰⁾	(1)	《 1 》	【 -]	〈 - 〉	[-]
宿 毛 市	宿毛貝塚 ⁽⁵¹⁾	(1)	《 1 》	【 -]	〈 - 〉	[-]
計	4 9 遺跡	(1468)	《1270》	【191】	〈 6 〉	[1]

① 弥生時代の土錘

弥生時代に属すると思われる土錘総点数は9点である。内訳は、管状土錘（A類）7点、有溝土錘（B類）1点、その他の土錘1点である。これらの土錘は5遺跡から出土しており、遺跡ごとに順を追って説明していく。なお、細部に触れることができず特徴のある土錘についてのみ説明を加える。

表14 弥生時代の土錘割合表



田村遺跡

管状土錘4点、その他の土錘1点の合計5点が出土している。その他の土錘とはLoc. 35A、SR2からの出土で、約1/2が欠損していて全体形は不明ではあるが、形態は有溝土錘に似ており、溝がなく、中央付近に孔を穿（うが）ってある。弥生中期に属し南四国で1例しかみられない。

早咲遺跡

弥生終末の有溝土錘が1点出土している。E区、ST-8出土で、溝が十字にクロスしている。このタイプの有溝土錘は、南四国で1例しかみられない。

ひびのきサウジ遺跡

管状土錘1点が出土している。ST8出土で、出土土器からヒビノキⅡ式と時代を特定することができる。

二ノ部遺跡

管状土錘1点が出土している。B区、ST-203出土で、弥生後期後半～終末に属する。

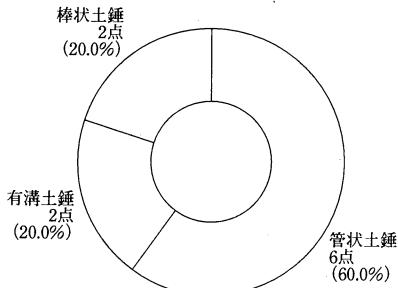
本村遺跡

管状土錘1点が出土している。SD6出土で弥生中期末～後期に属する。

② 古墳時代の土錘

古墳時代に属すると思われる土錘総点数は10点である。内訳は、管状土錘（A類）6点、有溝土錘（B類）2点、棒状土錘（C類）2点である。これらの土錘は6遺跡から出土しており、遺跡ごとに順を追って説明する。

表15 古墳時代の土錘割合表



早咲遺跡

管状土錘1点、有溝土錘2点の合計3点が出土している。管状土錘はC区、SX-4出土で、有溝土錘は2点ともB区、SX-3出土である。3点とも6世紀前半に属する。

深渕遺跡

管状土錘1点、棒状土錘1点の合計2点が出土している。管状土錘はF区、ST2出土で、棒状土錘はF区、ST1出土である。2点とも古墳時代に属する。

介良遺跡

管状土錘2点が出土している。SR1、VI層とVII層から各1点づつ出土している。2点とも古墳時代に属する。

具同中山遺跡

管状土錘1点が出土している。SF21出土で、古墳時代に属する。

船戸遺跡

棒状土錘1点が出土している。I区、V層出土で、古墳時代に属する。

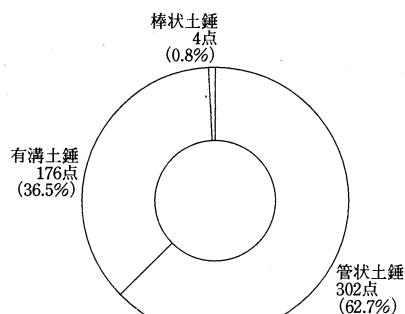
土佐国衙跡

管状土錘1点が出土している。P-10出土で、6世紀～7世紀前半に属する。

③ 古代の土錘

南四国から出土の、古代に属すると思われる土錘は、総数482点を数える。形態分類の内訳は、管状土錘（A類）302点、有溝土錘（B類）176点、棒状土錘（C類）4点である。その中で、下ノ坪遺跡でおこなった分類をもとに、古代の土錘について遺跡別に分類をおこなった。

表16 古代の土錘割合表



宮崎遺跡

管状土錘30点が出土している。分類をみてみると、A-a類が24点、A-b類が3点、A-c類が3点である。

田村遺跡

管状土錘6点、有溝土錘2点の合計8点が出土している。分類をみてみると、A-a類が3点、A-b類が2点、A-e類が1点、B-1類が1点、B-3類が1点である。

土佐国衙跡

管状土錘12点が出土している。分類をみてみると、A-a類が2点、A-b類が5点、A-c類が1点、A-f類が4点である。

具同中山遺跡

管状土錘11点が出土している。分類をみてみると、A-a類が6点、A-b類が3点、A-f類が2点である。

曾我遺跡

管状土錘5点、有溝土錘4点、棒状土錘1点の合計10点が出土している。分類をみてみると、A-a類2点、A-b類3点、B-1類3点、B-2類1点、C類1点である。

十万遺跡

管状土錘4点が出土している。分類をみてみると、A-f類が4点である。

深渕遺跡

管状土錘4点が出土している。分類をみてみると、A-f類が4点である。

風指遺跡

管状土錘2点が出土している。分類をみてみると、A-f類が2点である。

ひびのきサウジ遺跡

管状土錘2点が出土している。分類をみてみると、A-b類が1点、A-d類が1点である。

林田遺跡

管状土錘2点が出土している。分類をみてみると、A-f類が2点である。

楠目遺跡

管状土錘1点が出土している。分類をみてみると、A-f類が1点である。

下ノ坪遺跡を含まない、他の11遺跡(86点)をまとめてみると、A類の管状土錘は79点で、A-a類37点、A-b類17点、A-c類4点、A-d類1点、A-e類1点、A-f類19点とA-a類が最も多い。次にB類の有溝土錘は6点で、B-1類4点、B-2類1点、B-3類1点である。次にC類の棒状土錘は1点である。

南四国における古代に属する土錘(482点)を下ノ坪遺跡に準ずる分類を行った結果(下ノ坪遺跡も含む)、A-a類65点、A-b類119点、A-c類42点、A-d類8点、A-e類5点、A-f類63点、B-1類112点、B-2類22点、B-3類7点、B-4類35点、C類4点である。

以上、南四国の古代に属する土錘を紹介した。A類の管状土錘ではA-b類が最も多く出土しており、南四国における古代に属する管状土錘の標準的な形態であることがいえる。また、B類の有溝土錘では、B-1類の2条の溝を有するタイプが圧倒的に多い。

表17 下ノ坪遺跡を除く古代の土錘分類割

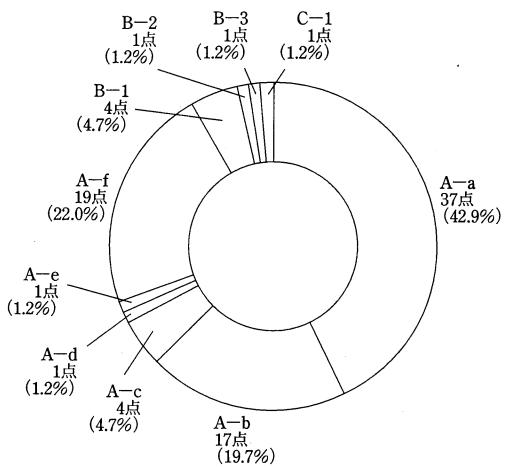
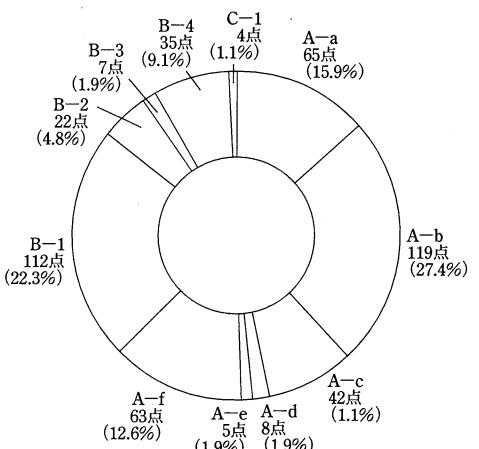


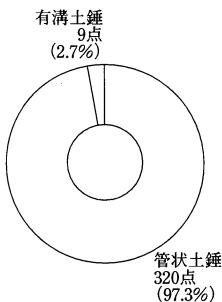
表18 古代の土錘分類割合表



④ 中～近世の土錘

中～近世に属すると思われる土錘総点数は329点である。内訳は、管状土錘（A類）320点、有溝土錘（B類）9点で15遺跡から出土している。ここでは遺跡ごとに点数だけを述べていき、土錘の詳細な法量等については観察表を参照してもらいたい。

表19 中～近世の土錘割合表



田村遺跡

管状土錘223点、有溝土錘9点の合計232点が出土している。

アゾノ遺跡

管状土錘28点が出土している。

岩井口遺跡

管状土錘16点が出土している。

扇城跡

管状土錘14点が出土している。

押原遺跡

管状土錘9点が出土している。

土佐国衙跡

管状土錘6点が出土している。

二ノ部遺跡

管状土錘5点が出土している。

早咲遺跡

管状土錘4点が出土している。

江ノ村遺跡

管状土錘4点が出土している。

西谷遺跡

管状土錘3点が出土している。

尾立遺跡

管状土錘3点が出土している。

美良布遺跡

管状土錘2点が出土している。

上美都岐遺跡

管状土錘1点が出土している。

ひびのきサウジ遺跡

管状土錘1点が出土している。

山田三ツ又遺跡

管状土錘1点が出土している。

表20

南四国の土錘 遺跡別・時代別点数表

(単位:点)

遺跡名	弥生				古墳				古代				中~近世				総合 点数	
	管状	有溝	棒状	その他	総数	管状	有溝	棒状	総数	管状	有溝	棒状	総数	管状	有溝	棒状	総数	
下ノ坪遺跡									223	170	3	396					396	
田村遺跡	4			1	5				6	2		8	223	9		232	245	
具同中山遺跡						1			1	11			11					12
アゾノ遺跡													28				28	28
土佐国衙跡						1			1	12			12	6			6	19
船戸遺跡								1	1									1
風指遺跡										2			2					2
宮崎遺跡									30			30						30
岩井口遺跡													16				16	16
拌原遺跡													9				9	9
扇城跡													14				14	14
十万遺跡									4			4						4
尾立遺跡													3				3	3
曾我遺跡									5	4	1	10						10
早咲遺跡		1			1	1	2		3				4				4	8
美良布遺跡													2				2	2
上美都岐遺跡													1				1	1
ひびのきサウジ遺跡	1				1				2			2	1				1	4
深瀬遺跡						1		1	2	4			4					6
二ノ部遺跡	1				1								5				5	6
江ノ村遺跡													4				4	4
西谷遺跡													3				3	3
介良遺跡						2			2									2
林田遺跡									2			2						2
本村遺跡	1				1													1
山田三ツ又遺跡													1				1	1
楠目遺跡									1			1						1
合計27遺跡	7	1		1	9	6	2	2	10	302	176	4	482	320	9		329	830

※時期が不明な土錘は除く。

⑤ 南四国の土錘まとめ

太平洋の海原に面する高知県は大小の河も流れ、昔から漁業とは密接な関係にあったと思われる。南四国における土錘は、遅くとも弥生中期には田村遺跡に出現し、中期末～後期に本村遺跡、後期後半～終末にかけて二ノ部遺跡で管状土錘が出現し、終末には早咲遺跡から有溝土錘も出現する。

古墳時代になると、深渕遺跡からは棒状土錘も出現するが、土錘点数の急激な増加はみられず、弥生時代から古墳時代をとおして、緩やかに各地域に広がりをみせながら浸透していくものと考えられる。

古代に入ると、出土量が飛躍的に増加し、その種類も豊富となる。

下ノ坪遺跡は、古代に属する管状土錘（A類）、有溝土錘（B類）、棒状土錘（C類）の3種が同時期に使用されている。形態的特徴が全く違うこの3種類の土錘を同時期にどう使い分けていたのかは、今後の研究に委ねなければならない。他にこの3種が出土している遺跡は、県内では野市町の曾我遺跡のみであり、下ノ坪遺跡同様、古代に属する土錘である。そして、下ノ坪遺跡では県下では類をみない土錘も確認されている。本文中では説明できなかったが、H区・拡I・II包含層出土の、Fig.12図156は、須恵質の管状土錘であり、断面八角形を呈している。このタイプの土錘は県内全域をみても類をみない。県下では出土例が比較的少ない有溝土錘（B類）においても、ここではまとまって確認されており、溝数も形態的にもバラエティーに富んでいる。

古代の土錘は、遺跡によって出土量に極端な違いがあることも指摘できる。当該期の遺跡として曾我遺跡や十万遺跡が挙げられる。下ノ坪遺跡では調査面積6,230m²で古代に属する土錘は396点である。一方、曾我遺跡は、調査面積約1,000m²で古代に属する土錘は10点、十万遺跡は、調査面積約4,200m²で古代に属する土錘は4点である。これらの遺跡は古代官衙的要素を有する遺跡であるが、下ノ坪遺跡と比較すると明確な違いがでている。

中～近世においては、そのほとんどが管状土錘に統一されていく。有溝土錘は減少していく、棒状土錘は使用されていない。南四国における中心的な集落、田村遺跡において土錘は、中世に急激な増加をみせており、その中でも14世紀～15世紀がもっとも多い。

人々の生業形態が農耕活動となった弥生時代以降も、漁撈活動とその伝統は生活の中に今日まで生き続けている。⁽⁵²⁾近年まで網錘として土錘は使用されており、錘の材質は変化をみせてはいるものの、錘の役割は昔も現代も変わっていない。

しかし土錘の用途はまだ特定されているわけではなく、釣錘、網錘など広い意味での水上生産活動にかかる錘と考えられており、現段階では、その当時の漁法や漁業を考えるには困難な状態であり、今後の調査・研究に期待をしたい。

末筆になったが、南四国の土錘を集成するにあたり、高知県埋蔵文化財センターの出原恵三氏に助言をいただいたこと、未熟な筆者に対してご指導いただいた埋蔵文化財センター整理作業員の皆さんに深く感謝申し上げたい。

※1999年12月現在

(註)

- (1) 金田禎之著『日本漁具・漁法図説 増補改訂版』成山堂 1994年
- (2) 和田晴吾「土錘・石錘」『弥生文化の研究5 道具と技術I』雄山閣 1997年
- (3) 小松大洋・出原恵三・池澤俊幸・行藤たけし『下ノ坪遺跡I - 農業農村活性化農業構造改善事業上岡地区区画整理工事に伴う発掘調査報告書-』高知県野市町教育委員会 1997年
小松大洋・出原恵三・池澤俊幸『下ノ坪遺跡II - 農業農村活性化農業構造改善事業上岡地区区画整理工事に伴う発掘調査報告書-』高知県野市町教育委員会 1998年
- (4) 吉原達生・高橋啓明・出原恵三『深瀬遺跡発掘調査報告書』高知県野市町教育委員会 1989年
- (5) 高橋啓明・吉原達生『曾我遺跡発掘調査報告書』高知県野市町教育委員会 1989年
- (6) 坂本憲昭『本村遺跡』高知県野市町教育委員会 1993年
- (7) 高橋啓明・吉原達生・出原恵三『十万遺跡発掘調査報告書』高知県香我美町教育委員会 1988年
- (8) 出原恵三『拝原遺跡 山南地区県営圃場整備事業に伴う拝原遺跡緊急発掘調査報告書』
高知県香我美町教育委員会 1993年
- (9) 森田尚宏・中山泰弘『土佐山田北部遺跡群 - 山田北部県営圃場整備事業に伴う埋蔵文化財試掘調査報告書-』高知県土佐山田町教育委員会 1992年
- (10) 宅間一之・山本哲也・森田尚宏『林田遺跡』高知県土佐山田町教育委員会 1985年
- (11) 山本哲也『楠目遺跡発掘調査報告書』高知県土佐山田町教育委員会 1988年
- (12) 高橋啓明『ひびのきサウジ遺跡発掘調査報告書』高知県土佐山田町教育委員会 1990年
曾我貴行『ひびのきサウジ遺跡II 土佐山田観光開発株式会社寮建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』(財)高知県文化財団埋蔵文化財センター 1992年
- (13) 廣田典夫・山本哲也・森田尚宏・角谷和男『公共施設設置に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 原遺跡』
高知県教育委員会 1982年
- (14) 佐竹 寛・藤方正治『山田三ツ又遺跡 - あけばの道路建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書-』
(財)高知県文化財団埋蔵文化財センター 1997年
- (15) 山本哲也『高柳遺跡・高柳土居城跡発掘調査報告書 - 明治地区圃場整備工事関連遺跡発掘調査-』
高知県土佐山田町教育委員会 1992年
- (16) 出原恵三『美良布遺跡』高知県香北町教育委員会 1991年
- (17) 浜田恵子・佐竹 寛・吉成承三・出原恵三「陣山遺跡」「陣山遺跡・陣山北三区遺跡」
(財)高知県文化財団埋蔵文化財センター 1997年
- (18) 高知県教育委員会『高知空港拡張整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 田村遺跡群 第3分冊』
高知県教育委員会 1996年
高知県教育委員会『高知空港拡張整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 田村遺跡群 第4分冊』
高知県教育委員会 1996年
高知県教育委員会『高知空港拡張整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 田村遺跡群 第5分冊』
高知県教育委員会 1996年

- 高知県教育委員会『高知空港拡張整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 田村遺跡群 第6分冊』
高知県教育委員会 1996年
- 高知県教育委員会『高知空港拡張整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 田村遺跡群 第7分冊』
高知県教育委員会 1996年
- 高知県教育委員会『高知空港拡張整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 田村遺跡群 第8分冊』
高知県教育委員会 1996年
- 高知県教育委員会『高知空港拡張整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 田村遺跡群 第9分冊』
高知県教育委員会 1996年
- 高知県教育委員会『高知空港拡張整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 田村遺跡群 第10分冊』
高知県教育委員会 1996年
- 出原恵三『高知空港拡張整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査（山側進入灯設置区域）報告書 田村遺跡群田中地区』高知県教育委員会 1986年
- (19) 坂本憲昭・松田直則・山本哲也『西谷遺跡発掘調査報告書－伝長宗我部氏屋敷跡の調査－』高知県南国市教育委員会 1991年
- (20) 岡本健児・森田尚宏・松田直則『岡豊城跡－第1～5次発掘調査報告書－』高知県教育委員会 1990年
森田尚宏『岡豊城跡Ⅱ』（財）高知県文化財団埋蔵文化財センター 1992年
- (21) 宅間一之・廣田佳久・岡本健児『土佐国衙跡 第3集 一府中地区の調査－』高知県教育委員会 1982年
宅間一之・廣田佳久・岡本健児『土佐国衙跡 第4集 一府中・太郎三郎ヤシキ地区の調査－』
高知県教育委員会 1983年
廣田佳久・岡本健児・宅間一之『土佐国衙跡 第5集 一堂ヶ内・クゲ地区の調査－』
高知県教育委員会 1984年
廣田佳久・下村公彦・松田直則・岡本健児『土佐国衙跡 第6集 一一ノ坪・鍛冶給・松ノ下地区的調査－』高知県教育委員会 1986年
森田尚宏『土佐国衙跡 第7集 一松ノ下・南屋敷地区の調査－』高知県教育委員会 1987年
森田尚宏・廣田佳久『土佐国衙跡 第8集 一松ノ下・金屋地区の調査－』高知県教育委員会 1988年
廣田佳久『土佐国衙跡 第9集 一金屋地区の調査－』高知県教育委員会 1989年
廣田佳久『土佐国衙跡 第10集 一金屋地区・神ノ木戸地区の調査－』高知県教育委員会 1990年
廣田佳久『土佐国衙跡 第11集 一金屋地区の調査－』高知県教育委員会 1991年
- (22) 三谷民雄『岩村遺跡群 III』1998年
- (23) 浜田恵子・佐竹 寛・吉成承三・出原恵三「陣山北三区遺跡」「陣山遺跡・陣山北三区遺跡」
（財）高知県文化財団埋蔵文化財センター 1997年

- (24) 近森泰子『史跡 高知城跡 1 -御台所屋敷跡発掘調査報告書-』高知県教育委員会 1994年
宮地早苗・曾我貴行『高知城跡 伝台所屋敷史跡整備事業に伴う発掘調査報告書』
(財)高知県文化財団埋蔵文化財センター 1995年
- (25) 坂本憲昭・田坂京子『介良遺跡 -介良川都市小河川改修事業に伴う発掘調査概要報告書-』
(財)高知県文化財団埋蔵文化財センター 1997年
- (26) 江戸秀輝『尾立遺跡 四国横断自動車道(南国～伊野)建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』
(財)高知県文化財団埋蔵文化財センター 1995年
- (27) 江戸秀輝『南浦遺跡埋蔵文化財発掘調査報告書 特別養護老人ホーム・デイサービスセンター建設に
伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』(財)高知県文化財団埋蔵文化財センター 1993年
- (28) 山本哲也『吉良城跡Ⅲ』高知県吾川郡春野町教育委員会 1987年
- (29) 小野由香・岡本裕介・廣田佳久『林口遺跡 土佐市々道改良工事に伴う発掘調査報告書』
高知県土佐市教育委員会 1998年
- (30) 久家隆芳『八田神母谷遺跡 四国横断自動車道(伊野～須崎間)建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告
書』(財)高知県文化財団埋蔵文化財センター 1998年
- (31) 山本哲也「本郷遺跡」『日下川中小河川改修工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』 1981年
- (32) 小嶋博満『飛田坂本遺跡 四国横断自動車道(伊野～須崎間)建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』
(財)高知県文化財団埋蔵文化財センター 1998年
- (33) 廣田佳久『上美都岐遺跡 佐川町斗賀野地区県営圃場整備事業に伴う発掘調査報告書Ⅱ』
高知県佐川町教育委員会 1997年
- (34) 廣田佳久「岩井口遺跡」『岩井口遺跡・二ノ部遺跡・城跡 佐川町斗賀野地区県営圃場整備事業に伴う
発掘調査報告書』高知県佐川町教育委員会 1995年
廣田佳久『岩井口遺跡Ⅱ 県道本郷・斗賀野停車場線改良工事に伴う発掘調査報告書』
高知県佐川町教育委員会 1995年
- (35) 廣田佳久「二ノ部遺跡」『岩井口遺跡・二ノ部遺跡・城跡 佐川町斗賀野地区県営圃場整備事業に伴う
発掘調査報告書』高知県佐川町教育委員会 1995年
- (36) 廣田佳久『早咲遺跡 県道大用大方線改良工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』
高知県大方町教育委員会 1991年
- (37) 山 正明・武吉眞裕・竹村三菜『曾我城跡 高知西南開拓建設事業ヤモウジ団地農地造成工事に伴う
発掘調査報告書』高知県大方町教育委員会 1997年
- (38) 松田直則・堅田 至『西本城跡 -県道岡本大方線改良工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書-』
(財)高知県文化財団埋蔵文化財センター 1999年
- (39) 廣田佳久「宮崎遺跡」『竹シマツ遺跡・宮崎遺跡』高知県大方町教育委員会 1992年
- (40) 出原恵三・前田光雄・芝 正司・今城宗久『大宮・宮崎遺跡』高知県幡多郡西土佐村教育委員会
1998年

- (41) 出原恵三「アゾノ遺跡」『後川・中筋川埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅱ 風指遺跡 アゾノ遺跡』
高知県教育委員会 1989年
- (42) 出原恵三「風指遺跡」『後川・中筋川埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅱ 風指遺跡 アゾノ遺跡』
高知県教育委員会 1989年
- (43) 森田尚宏・吉成承三『扇城跡』(財)高知県文化財団埋蔵文化財センター 1992年
- (44) 吉成承三『チシ古城跡 高知西南地区大規模農道整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』
(財)高知県文化財団埋蔵文化財センター 1992年
- (45) 松田知彦・竹村三菜・松田直則『土佐中村一条氏遺跡確認調査報告書 -小姓町地区-』
高知県中村市教育委員会 1997年
- (46) 前田光雄『江ノ村遺跡』高知県中村市教育委員会 1990年
- (47) 松田直則・曾我貴行・竹村三菜「江ノ古城跡」『中村・宿毛道路関連遺跡発掘調査報告書Ⅱ 江ノ古城
跡・ハナノシロ城跡』高知県教育委員会 1993年
- (48) 出原恵三・廣田佳久・松田直則「具同中山遺跡群」『後川・中筋川埋蔵文化財発掘調査報告書 古津賀
遺跡 具同中山遺跡』高知県教育委員会 1988年
前田光雄・松田直則『後川・中筋川埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅲ 具同中山遺跡群 第1分冊1989・
1990年度』高知県教育委員会・(財)高知県文化財団埋蔵文化財センター 1992年
山 正明・武吉眞裕『具同中山遺跡群 県道中村下ノ加江線建設工事に伴う発掘調査概要報告書』
(財)高知県文化財団埋蔵文化財センター 1998年
- (49) 松田直則『船戸遺跡 -中村・宿毛道路関連遺跡発掘調査報告書Ⅲ-』
高知県教育委員会・(財)高知県文化財団埋蔵文化財センター 1996年
- (50) 松田直則・曾我貴行・竹村三菜「江ノ古城跡」『中村・宿毛道路関連遺跡発掘調査報告書Ⅱ 江ノ古城
跡・ハナノシロ城跡』高知県教育委員会 1993年
- (51) 下村公彦・山本哲也・森田尚宏・角谷和男『宿毛貝塚発掘調査報告書』 1986年
- (52) 佐々木高明「はじめに」『狩猟と漁労 日本文化の源流をさぐる 小山修三編』雄山閣 1992年

南四国の土錐一覧表

田村遺跡(南国市)

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	(3.1)	1.4		0.4	(3.0)	Loc. 1 第Ⅲ層	中~近世	
管状土錐	(3.0)	0.9		0.3	2.4	Loc. 1 第Ⅲ層	中~近世	
管状土錐	(3.1)	1.3		0.5	(5.1)	Loc. 1 第Ⅲ層	中~近世	
管状土錐	3.8	1.8		0.4	8.1	Loc. 1 第Ⅲ層	中~近世	
管状土錐	7.0	3.8		1.2	85.0	Loc. 1 第Ⅲ層	中~近世	
管状土錐	5.5	1.1		0.3		Loc. 3 第Ⅲ層 包含層	中~近世	
管状土錐	(4.3)	1.6		0.7	(8.3)	Loc. 4 P2	中~近世	
管状土錐	4.8	1.4		0.4	10.2	Loc. 4 SD1	中~近世	
管状土錐	(3.7)	1.6		0.7	(6.4)	Loc. 4 SD1	中~近世	
管状土錐	3.9	1.1		0.5	3.5	Loc. 4 SD1	中~近世	
管状土錐	(2.1)	1.1		0.3	(2.5)	Loc. 4 SD1	中~近世	
管状土錐	(4.0)	1.7		0.5	(8.9)	Loc. 4 SD3	中~近世	
管状土錐	4.7	1.5		0.4	9.7	Loc. 4 SD3	中~近世	
管状土錐	(3.6)	1.4		(0.3)	(5.1)	Loc. 4 SD3	中~近世	
管状土錐	(3.3)	1.3		0.5	(4.1)	Loc. 4 SD3	中~近世	
管状土錐	5.3	1.9		0.6	16.6	Loc. 4 SD4	中~近世	
管状土錐	(3.4)	1.1		0.4	2.3	Loc. 4 第Ⅲ層	中~近世	
管状土錐	4.6	2.7		(1.0)	17.6	Loc. 4 第Ⅲ層 包含層	中~近世	
管状土錐	4.2	1.3		0.5	4.9	Loc. 4 第Ⅲ層 包含層	中~近世	
管状土錐	(2.5)	1.0		0.3	(2.1)	Loc. 4 第Ⅲ層 包含層	中~近世	
管状土錐	(3.0)	1.5		0.4	(2.7)	Loc. 4 第Ⅲ層 包含層	中~近世	
管状土錐	3.9	1.4		0.5	5.5	Loc. 4 第Ⅲ層 包含層	中~近世	
管状土錐	(4.6)	1.8		0.4	(6.7)	Loc. 4 第Ⅲ層 包含層	中~近世	
管状土錐	4.6	1.1		0.3	4.1	Loc. 4 第Ⅲ層 包含層	中~近世	
管状土錐	4.3	1.9		0.7	8.8	Loc. 4 第Ⅲ層 包含層	中~近世	
管状土錐	4.9	1.6		0.6	9.0	Loc. 4 第Ⅲ層 包含層	中~近世	
管状土錐	(3.2)	1.3		0.4	4.6	Loc. 4 第Ⅲ層 包含層	中~近世	
管状土錐	4.4	1.4		0.5	6.9	Loc. 4 第Ⅲ層 包含層	中~近世	
管状土錐	(3.7)	1.4		0.6	(5.1)	Loc. 4 第Ⅲ層 包含層	中~近世	
管状土錐	4.0	1.3		0.4	5.6	Loc. 4 第Ⅲ層 包含層	中~近世	
管状土錐	4.4	1.4		0.4	6.9	Loc. 4 第Ⅲ層 包含層	中~近世	
管状土錐	5.7	2.9		0.6	28.0	Loc. 4 第Ⅲ層 包含層	中~近世	
管状土錐	(2.9)	1.2		0.4	(2.9)	Loc. 4 第Ⅲ層 包含層	中~近世	
管状土錐	4.0	1.4		0.6	6.9	Loc. 4 第Ⅲ層 包含層	中~近世	
管状土錐	5.1	1.5		0.5	10.6	Loc. 4 第Ⅲ層 包含層	中~近世	
管状土錐	4.5	1.4		0.7	6.7	Loc. 4 第Ⅲ層 包含層	中~近世	
管状土錐	(4.0)	1.5		0.6	(6.8)	Loc. 4 第Ⅲ層 包含層	中~近世	
管状土錐	(3.6)	1.4		0.4	(4.6)	Loc. 4 第Ⅲ層 包含層	中~近世	
管状土錐	(2.8)	1.6		0.6	4.1	Loc. 4 第Ⅲ層 包含層	中~近世	
管状土錐	(3.7)	1.5		0.4	(6.9)	Loc. 4 第Ⅲ層 包含層	中~近世	
管状土錐	(2.7)	1.3		0.4	(2.9)	Loc. 4 第Ⅲ層 包含層	中~近世	
管状土錐	(2.3)	1.3		0.5	(2.5)	Loc. 4 第Ⅲ層 包含層	中~近世	
管状土錐	(3.1)	1.4		0.3	5.9	Loc. 4 第Ⅲ層 包含層	中~近世	
管状土錐	(2.4)	1.0		0.3	(1.3)	Loc. 4 第Ⅲ層 包含層	中~近世	
管状土錐	(1.3)	0.9		0.3	(0.6)	Loc. 4 第Ⅲ層 包含層	中~近世	
管状土錐	4.8	1.0		0.3	4.7	Loc. 4 第Ⅲ層 包含層	中~近世	
管状土錐	(3.7)	1.3		0.6	(4.0)	Loc. 4 第Ⅲ層 包含層	中~近世	
管状土錐	4.3	1.3		0.4	5.0	Loc. 4 第Ⅲ層 包含層	中~近世	
管状土錐	3.5	1.3		0.5	4.2	Loc. 4 第Ⅲ層 包含層	中~近世	
管状土錐	4.8	1.2		0.4	4.9	Loc. 4 第Ⅲ層 包含層	中~近世	
管状土錐	(3.4)	1.9		0.7	8.3	Loc. 4 第Ⅲ層 包含層	中~近世	
管状土錐	(3.4)	1.4		0.6	(3.7)	Loc. 4 第Ⅲ層 包含層	中~近世	
管状土錐	(2.6)	1.2		0.3	2.6	Loc. 4 第Ⅲ層 包含層	中~近世	
管状土錐	4.6	1.1		0.2	5.2	Loc. 4 第Ⅲ層 包含層	中~近世	
管状土錐	(1.9)	0.9		0.2	(1.2)	Loc. 4 第Ⅲ層 包含層	中~近世	
管状土錐	5.4	1.1		0.3	5.6	Loc. 6 P7	不明	
管状土錐	3.4	1.2		0.4	5.4	Loc. 6 P9	不明	
管状土錐	4.3	1.4		0.5	7.3	Loc. 6 SD1	中~近世	
管状土錐	4.4	1.1		0.3	5.9	Loc. 6 SD1	中~近世	
管状土錐	5.0	1.0		0.4	4.9	Loc. 6 SD2	中~近世	
管状土錐	4.2	1.8		0.5	10.7	Loc. 6 第Ⅲ層 包含層	中~近世	
管状土錐	5.3	1.0		0.3	5.7	Loc. 6 第Ⅲ層 包含層	中~近世	
管状土錐	5.3	1.4		0.5	9.0	Loc. 6 第Ⅲ層 包含層	中~近世	
管状土錐	4.2	0.9		0.3	4.2	Loc. 6 第Ⅲ層 包含層	中~近世	
管状土錐	5.5	1.1		0.3	7.2	Loc. 6 第Ⅳ層 包含層	中~近世	
管状土錐	5.1	1.3		0.4	6.8	Loc. 6 第Ⅳ層 包含層	中~近世	
管状土錐	4.3	1.5		0.6	8.6	Loc. 6 第Ⅳ層 包含層	中~近世	
管状土錐	4.4	1.4		0.5	8.1	Loc. 6 第Ⅳ層 包含層	中~近世	
管状土錐	(3.4)	1.4		0.5	(4.5)	Loc. 6 第Ⅳ層 包含層	中~近世	
管状土錐	5.3	1.2		0.4	7.5	Loc. 6 第Ⅳ層 包含層	中~近世	
管状土錐	4.0	1.3		0.5	5.9	Loc. 6 第Ⅳ層 包含層	中~近世	
管状土錐	4.7	0.9		0.4	4.1	Loc. 6 第Ⅳ層 包含層	中~近世	
管状土錐	5.4	1.3		0.5	7.2	Loc. 6 第Ⅳ層 包含層	中~近世	
管状土錐	3.5	1.1		0.3	3.5	Loc. 6 第Ⅳ層 包含層	中~近世	

田村遺跡（南国市）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	4.7	0.9		0.4	4.5	Loc. 7 第I層	不明	
管状土錐	4.9	1.0		0.4	5.2	Loc. 7 第I層	不明	
管状土錐	5.1	1.2		0.4	7.1	Loc. 7 第I層	不明	
管状土錐	4.3	1.4		0.5	8.6	Loc. 7 第I層	不明	
管状土錐	4.1	1.1		0.4	4.7	Loc. 7 第I層	不明	
管状土錐	(2.8)	1.4		0.4	3.9	Loc. 7 第III層	不明	
管状土錐	5.0	1.2		0.3	6.3	Loc. 7 第IV層	不明	
管状土錐	(2.9)	1.0		0.3	(2.8)	Loc. 7 第IV層	不明	
管状土錐	(3.7)	1.1		0.3	4.2	Loc. 7 第IV層	不明	
管状土錐	4.4	1.2		0.3	5.1	Loc. 7 第IV層	不明	
管状土錐	(2.6)	1.0		0.3	(2.1)	Loc. 7 第V層	不明	
管状土錐	5.2	1.6		0.9	9.2	Loc. 8 第IV層	不明	
管状土錐	5.0	1.5		0.7	8.0	Loc. 10A SD10	中~近世	
管状土錐	4.6	1.6		0.5	8.9	Loc. 10A SD8	中~近世	
管状土錐	(2.8)	1.4		0.4	(3.1)	Loc. 10B SB36	中~近世	
管状土錐	(2.8)	1.3		0.3		Loc. 10B SB36	中~近世	
管状土錐	(3.5)	1.3		0.5	(5.1)	Loc. 10B 第II層	不明	
管状土錐	4.4	1.0		0.3	3.7	Loc. 10B 第II層	不明	
管状土錐	(3.5)	1.3		0.5	5.1	Loc. 10B 第II層	不明	
管状土錐	4.4	1.6		0.5	10.2	Loc. 11 第I層	不明	
管状土錐	3.0	1.1		0.4	3.8	Loc. 11 第II層	不明	
管状土錐	(3.2)	1.7		0.7	(5.8)	Loc. 12 P6	不明	
管状土錐	(3.5)	0.9		0.4	2.6	Loc. 12 P6	不明	
管状土錐	5.1	1.3		0.3	6.6	Loc. 12 第III層 包含層	不明	
管状土錐	4.5	1.3		0.4	6.4	Loc. 13 P15	中~近世	
管状土錐	(4.6)	1.4		0.4	7.6	Loc. 13 P18	中~近世	
管状土錐	5.0	1.1		0.4	6.3	Loc. 13 P8	中~近世	
管状土錐	(3.4)	1.3		0.7	(5.5)	Loc. 13 SB1 P1	中~近世	
管状土錐	4.6	1.5		0.5	8.7	Loc. 13 SB16 P1	中~近世	
管状土錐	(3.0)	1.2		0.3	(3.5)	Loc. 13 SB24 P1	中~近世	
管状土錐	4.8	1.1		0.5	5.6	Loc. 13 SD1	中~近世	
管状土錐	3.5	1.2		0.4	4.1	Loc. 13 SD1	中~近世	
管状土錐	3.2	1.6		0.4	5.8	Loc. 13 SD10	古代	
管状土錐	(4.6)	1.4		0.5	8.1	Loc. 13 SE1	不明	
管状土錐	(3.4)	1.2		0.4	(4.5)	Loc. 13 SK11	中~近世	
管状土錐	3.6	1.4		0.7	6.4	Loc. 13 SK12	中~近世	
管状土錐	(3.2)	1.0		0.3	2.8	Loc. 13 SK19	中~近世	
管状土錐	4.5	1.8		0.5	9.9	Loc. 13 SK7	中~近世	
管状土錐	4.2	1.5		0.5	8.8	Loc. 13 SP1	不明	
管状土錐	(5.4)	1.6		0.8	13.4	Loc. 13 SP1	不明	
管状土錐	5.2	1.7		0.6	11.5	Loc. 13 第III層	中~近世	
管状土錐	4.9	1.2		0.4	5.2	Loc. 13 第III層	中~近世	
管状土錐	(7.0)	(5.1)		(1.5)	(85.0)	Loc. 13 第III層	中~近世	
管状土錐	4.3	1.2		0.4	5.5	Loc. 13 第III層	中~近世	
管状土錐	4.9	1.2		0.4	6.8	Loc. 13 第III層	中~近世	
管状土錐	4.0	1.9		0.6	12.5	Loc. 13 第III層	中~近世	
管状土錐	4.3	1.0		0.3	4.2	Loc. 13 第III層	中~近世	
管状土錐	4.8	1.2		0.4	7.9	Loc. 13 第III層	中~近世	
管状土錐	5.4	1.6		0.6	9.1	Loc. 13 第III層	中~近世	
管状土錐	(4.1)	1.6		0.7	(8.9)	Loc. 13 第III層	中~近世	
管状土錐	8.5	4.5		1.7	170.0	Loc. 14 P32	古代	
管状土錐	(3.6)	(1.7)		0.7	8.0	Loc. 14 P38	古代	
管状土錐	4.5	1.3		0.4	6.2	Loc. 14 P41	不明	
管状土錐	(2.4)	1.1		0.4	(3.1)	Loc. 14 SD11	中~近世	
管状土錐	4.7	0.9		0.3	3.8	Loc. 14 第II層	不明	
管状土錐	(3.5)	1.2		0.5	(3.9)	Loc. 14 第II層	不明	
管状土錐	4.0	0.9		0.3	2.8	Loc. 14 第II層	不明	
管状土錐	5.4	1.8		0.7	17.4	Loc. 14 第III層	不明	
管状土錐	(2.8)	1.1		0.4	2.5	Loc. 14 第III層	不明	
管状土錐	4.0	1.3		0.5	4.6	Loc. 14 第III層	不明	
管状土錐	4.5	2.3		1.0	20.3	Loc. 14 第IV層	不明	
管状土錐	4.1	1.2		0.4	4.1	Loc. 16 第III層	中~近世	
管状土錐	5.8	2.2		0.5	26.5	Loc. 18 P6	中~近世	
管状土錐	5.0	2.0		0.5	23.0	Loc. 18 SB5 P4	中~近世	
管状土錐	4.5	0.9		0.4	9.8	Loc. 18 第II層	中~近世	
管状土錐	3.8	1.4		0.4	11.0	Loc. 18 第II層	中~近世	
管状土錐	4.9	1.4		0.6	7.3	Loc. 19 P11	中~近世	
管状土錐	(3.3)	1.0		0.5	2.9	Loc. 19 P12	中~近世	
管状土錐	(4.4)	1.8		0.6	(11.8)	Loc. 19 P9	中~近世	
管状土錐	(2.9)	1.1		0.4	(2.9)	Loc. 19 SD10	中~近世	
管状土錐	4.2	1.0		0.5	3.6	Loc. 19 SD4	中~近世	
管状土錐	4.5	1.1		0.5	4.2	Loc. 19 SD9	中~近世	
管状土錐	2.9	1.1		0.3	3.0	Loc. 19 第I~III層	中~近世	
管状土錐	(2.9)	1.0		0.4	(2.7)	Loc. 19 第I~III層	中~近世	
管状土錐	(3.0)	1.5		0.7	(3.5)	Loc. 19 第I~III層	中~近世	
管状土錐	3.8	1.2		0.3	3.3	Loc. 19 第I~III層	中~近世	
管状土錐	3.7	1.4		0.4	7.0	Loc. 21 SB34	中~近世	

田村遺跡（南国市）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	3.2	1.0		0.4	2.5	Loc. 21 SD9	中～近世	
管状土錐	4.1	1.2		0.4		Loc. 21 SD9	中～近世	
管状土錐	5.2	1.6		0.6	10.0	Loc. 21 SD9	中～近世	
管状土錐	(3.9)	2.0		0.7	(11.0)	Loc. 21 SD9	中～近世	
管状土錐	(2.9)	1.5		0.6	(4.0)	Loc. 21 SD9	中～近世	
管状土錐	(4.4)	1.8		0.6		Loc. 21 SD9	中～近世	
管状土錐	(3.6)	1.8		0.6		Loc. 21 SD9	中～近世	
管状土錐	(3.4)	1.1		0.5	5.0	Loc. 21 SD9	中～近世	
管状土錐	(2.1)	1.2		0.5	(2.0)	Loc. 21 SD9	中～近世	
管状土錐	(2.8)	1.6		0.6	(4.0)	Loc. 21 SD9	中～近世	
有溝土錐	7.8	5.3				Loc. 21 SD9	中～近世	
管状土錐	(3.4)	1.1		0.5	3.0	Loc. 21 SD9	中～近世	
管状土錐	4.7	1.2		0.4		Loc. 21 SD9	中～近世	
管状土錐	3.5	1.1		0.4	2.5	Loc. 21 SD9	中～近世	
管状土錐	3.5	1.1		0.3	2.5	Loc. 21 SD9	中～近世	
管状土錐	4.4	1.2		0.4		Loc. 21 SD9	中～近世	
管状土錐	(3.6)	1.6		0.7	(7.5)	Loc. 21 SD9	中～近世	
管状土錐	2.6	0.8		0.4	2.0	Loc. 21 SD9	中～近世	
管状土錐	5.6	1.3		0.3	9.5	Loc. 21 SE3	中～近世	
管状土錐	4.0	1.1		0.4	2.5	Loc. 21 SK49	中～近世	
管状土錐	3.6	2.0		(0.6)	(6.0)	Loc. 21 SK70	中～近世	
管状土錐	(2.7)	1.0		0.4	(2.5)	Loc. 21 SK79	中～近世	
管状土錐	(3.8)	1.3		0.4	(5.0)	Loc. 21 SK81	中～近世	
管状土錐	3.8	1.2		0.4	5.0	Loc. 21 SK81	中～近世	
管状土錐	(2.8)	1.0		0.4	(2.6)	Loc. 21 SP2	中～近世	
管状土錐	3.4	1.0		0.4	4.3	Loc. 21 SP2	中～近世	
有溝土錐	8.0	5.3				Loc. 24 第Ⅲ層 包含層	不明	
管状土錐	(3.4)	1.6		0.4	(6.9)	Loc. 24 第Ⅲ層 包含層	不明	
管状土錐	4.5	1.5		0.7	5.0	Loc. 25 P104	不明	
管状土錐	4.8	1.6		0.4	10.0	Loc. 25 SD1	中～近世	
管状土錐	6.0	1.6		0.4	11.0	Loc. 25 SD1	中～近世	
管状土錐	4.4	1.3		0.4	5.0	Loc. 25 SD1	中～近世	
管状土錐	3.7	1.1		0.4	3.9	Loc. 25 SD1	中～近世	
管状土錐	3.9	1.1		0.3	3.2	Loc. 25 SD1	中～近世	
管状土錐	(4.2)	1.1		0.4	4.3	Loc. 25 SD1	中～近世	
管状土錐	(3.4)	1.1		0.4	3.1	Loc. 25 SD1	中～近世	
管状土錐	(2.0)	0.9		0.2	(1.3)	Loc. 25 SD1	中～近世	
管状土錐	4.8	1.8		0.6	12.1	Loc. 25 SD1	中～近世	
管状土錐	4.6	1.7		0.4	10.4	Loc. 25 SD1	中～近世	
管状土錐	3.4	1.2		0.4	3.7	Loc. 25 SD1	中～近世	
管状土錐	5.8	1.8		0.4	16.7	Loc. 25 SD1	中～近世	
管状土錐	(4.7)	1.6		0.5	13.7	Loc. 25 第Ⅰ層	不明	
管状土錐	3.7	1.2		0.3	4.4	Loc. 25 第Ⅱ層	不明	
管状土錐	(4.3)	1.5		0.4	7.0	Loc. 25 第Ⅱ層	不明	
管状土錐	5.7	2.6		0.5	32.8	Loc. 25 第Ⅲ層	不明	
管状土錐	(4.6)	1.2		0.5	4.8	Loc. 25 第Ⅲ層	不明	
管状土錐	3.3	1.0		0.5	3.0	Loc. 30 P12	不明	
管状土錐	3.9	1.4		0.5	6.2	Loc. 30 P14	不明	
管状土錐	4.6	1.2		0.6	6.8	Loc. 30 P17	不明	
管状土錐	4.7	1.4		0.5	9.0	Loc. 30 P19	不明	
管状土錐	3.5	1.2		0.5	4.2	Loc. 30 P31	不明	
管状土錐	4.0	1.3		0.4	6.4	Loc. 30 P33	不明	
管状土錐	5.0	1.5		0.5	7.1	Loc. 30 P38	不明	
管状土錐	4.5	1.1		0.4	5.7	Loc. 30 P46	不明	
管状土錐	5.2	3.8		1.5	50.9	Loc. 30 P51	不明	
管状土錐	(2.2)	0.8		0.3	(1.4)	Loc. 30 SB13	中～近世	
管状土錐	4.6	1.7		0.5	12.5	Loc. 30 SB30	中～近世	
管状土錐	(3.2)	1.6		0.4	(5.5)	Loc. 30 SB35	不明	
管状土錐	3.2	1.8		0.5	10.3	Loc. 30 SD13	不明	
管状土錐	4.0	1.0		0.5	4.1	Loc. 30 SD22	不明	
管状土錐	4.6	1.7		0.5	11.7	Loc. 30 SD23	中～近世	
管状土錐	(3.0)	1.1		0.4	(2.6)	Loc. 30 SK121	不明	
管状土錐	2.9	1.6		0.5	7.6	Loc. 30 SK121	不明	
管状土錐	4.1	1.4		0.5	2.9	Loc. 30 SK40	不明	
管状土錐	2.8	1.4		0.5	4.3	Loc. 30 第Ⅲ層	不明	
管状土錐	3.8	1.0		0.5	2.9	Loc. 30 第Ⅲ層	不明	
管状土錐	(4.5)	1.2		0.5	(6.3)	Loc. 30 第Ⅲ層	不明	
管状土錐	2.9	1.7		0.5	8.1	Loc. 30 第Ⅲ層	不明	
管状土錐	(4.3)	1.3		0.5	7.1	Loc. 30 第Ⅲ層	不明	
管状土錐	(2.5)	1.3		0.4	(3.0)	Loc. 31A P10	中～近世	
管状土錐	3.9	1.1		0.3	3.0	Loc. 31A SB29	中～近世	
管状土錐	4.3	1.6		0.6	3.0	Loc. 31A SK42	中～近世	
管状土錐	5.1	1.2		0.7	7.0	Loc. 31B SD3	中～近世	
管状土錐	6.2	4.2		1.8	70.0	Loc. 31B 第Ⅲ層	中～近世	
管状土錐	3.5	1.2		0.3	3.7	Loc. 32 第Ⅱ層	不明	
管状土錐	(3.0)	1.2		0.5	(4.3)	Loc. 32 第Ⅲ層	不明	
管状土錐	4.4	1.8		0.5	3.7	Loc. 33 P7	中～近世	

田村遺跡（南国市）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	(5.0)	1.8		0.9	15.9	Loc. 33 SB5 P1	中~近世	
管状土錐	(3.7)	0.9		0.4	2.7	Loc. 33 SD1	中~近世	
管状土錐	(2.6)	1.1		0.4	(6.9)	Loc. 34A SK58	不明	
管状土錐	5.4	2.2		0.5	29.6	Loc. 34A SK59	弥生	
その他土錐	(4.1)	4.0		(0.5)	(35.0)	Loc. 35A SR2	弥生	
管状土錐	6.4	3.4		0.8	72.5	Loc. 36B SR2	弥生	
管状土錐	3.5	1.6		0.4	6.1	Loc. 39 P1	中~近世	須恵質
有溝土錐	7.6	4.9			110.0	Loc. 39 SB10 P5	古代	
管状土錐	4.5	1.7		0.6	9.0	Loc. 39 SB13 P2	古代	
有溝土錐	7.8	4.5			86.0	Loc. 39 SB13 P4	古代	
有溝土錐	8.0	5.4			126.0	Loc. 39 SD1	中~近世	
有溝土錐	6.7	5.5			85.0	Loc. 39 SD1	中~近世	
有溝土錐	7.0	4.9				Loc. 39 SD1	中~近世	
管状土錐	3.5	2.2		0.6	20.5	Loc. 39 SD1	中~近世	
有溝土錐	6.5	4.5			115.0	Loc. 39 SD1	中~近世	
有溝土錐	8.1	4.3			126.0	Loc. 39 SD1	中~近世	
有溝土錐	9.1	4.2			116.0	Loc. 39 SD1	中~近世	
有溝土錐	7.3	5.1			126.0	Loc. 39 SD1	中~近世	
管状土錐	4.4	2.2			18.7	Loc. 39 SD1	中~近世	
管状土錐	(3.8)	1.7		0.6	8.7	Loc. 39A SK76	中~近世	
管状土錐	4.6	2.5		0.8	18.7	Loc. 39A SK76	中~近世	
管状土錐	5.3	2.1		0.7	22.5	Loc. 39B SD12	古代	
管状土錐	4.7	1.9		0.4	12.5	Loc. 39B SD12	古代	
管状土錐	4.2	1.2		0.5	7.0	Loc. 39B SD6	中~近世	
管状土錐	4.5	1.6		0.6	10.0	Loc. 39B SD6	中~近世	
管状土錐	4.4	1.9		0.7	12.5	Loc. 39B SD6	中~近世	
管状土錐	4.6	1.3		0.5	7.5	Loc. 39B SD6	中~近世	
管状土錐	4.2	1.2		0.4	6.2	Loc. 39C P14	中~近世	
管状土錐	4.5	1.7		0.5	11.6	Loc. 39C P21	中~近世	
管状土錐	4.5	1.4		0.5	13.4	Loc. 39C P21	中~近世	
管状土錐	3.8	2.1		0.6	12.2	Loc. 39C P24	中~近世	
管状土錐	4.0	1.4		0.3	9.9	Loc. 39C P28	中~近世	
管状土錐	(3.9)	1.4		0.8	(5.1)	Loc. 39C P34	中~近世	
管状土錐	4.3	1.8		0.4	13.3	Loc. 39C SD1	不明	
有溝土錐	9.7	5.1			130.0	Loc. 39C SD1	不明	
有溝土錐	7.4	3.3			95.0	Loc. 39C SD1	不明	
管状土錐	4.0	1.3		0.6	4.1	Loc. 39C SD1	不明	
管状土錐	3.9	2.2		0.8	14.5	Loc. 39C SD1	不明	
管状土錐	8.6	4.9		1.9	166.0	Loc. 39C SD1	不明	
管状土錐	7.1	4.0		1.4	101.0	Loc. 39C SD1	不明	
有溝土錐	8.2	5.0			144.0	Loc. 39C SD2	中~近世	
管状土錐	5.0	1.7		0.3	16.7	Loc. 39C SD9	中~近世	
管状土錐	4.6	2.1		0.5	17.7	Loc. 39C SD9	中~近世	
管状土錐	4.0	1.8		0.6	9.6	Loc. 39C SK111	中~近世	
管状土錐	3.8	2.4		0.8	17.7	Loc. 39C SK227	中~近世	
管状土錐	5.0	1.4		0.5	7.5	Loc. 39C SK28	中~近世	
管状土錐	(4.2)	2.3		0.6	(19.5)	Loc. 39C SK60	中~近世	
管状土錐	4.3	1.8		0.3	12.6	Loc. 39C SK66	中~近世	
管状土錐	4.4	1.8		0.6	12.9	Loc. 39C 第I層	不明	
管状土錐	(4.0)	1.5		0.3	(7.7)	Loc. 41 P2	不明	
管状土錐	4.2	1.0		0.3	3.8	Loc. 41 SK27	中~近世	
管状土錐	4.2	1.7		0.6	10.2	Loc. 42 SD13	中~近世	
管状土錐	3.9	1.2		0.4	5.0	Loc. 42 SD13	中~近世	
管状土錐	4.1	1.6		0.4	5.0	Loc. 42 SD14	中~近世	
管状土錐	3.6	0.8		0.3	2.5	Loc. 42 SD2	中~近世	
管状土錐	3.2	0.7		0.3	2.0	Loc. 42 SD2	中~近世	
管状土錐	3.5	0.9		0.3	3.0	Loc. 42 SD2	中~近世	
管状土錐	3.4	0.8		0.4	2.5	Loc. 42 SD2	中~近世	
管状土錐	5.5	1.1		0.5	6.0	Loc. 42 SD2	中~近世	
管状土錐	(2.1)	0.9		0.4	2.0	Loc. 42 SD2	中~近世	
管状土錐	(4.3)	1.8		0.3	(12.5)	Loc. 42 SD2	中~近世	
管状土錐	3.8	0.9		0.4	3.0	Loc. 42 SD2	中~近世	
管状土錐	3.6	0.9		0.4	2.5	Loc. 42 SD2	中~近世	
管状土錐	3.5	0.9		0.5	2.5	Loc. 42 SD2	中~近世	
管状土錐	3.1	1.0		0.3	3.0	Loc. 42 SD2	中~近世	
管状土錐	3.3	0.8		0.2	2.5	Loc. 42 SD2	中~近世	
管状土錐	3.2	0.9		0.2	3.0	Loc. 42 SD2	中~近世	
管状土錐	3.1	1.0		0.3	3.5	Loc. 42 SD2	中~近世	
管状土錐	(3.3)	1.0		0.4	2.5	Loc. 42 SD2	中~近世	
管状土錐	3.6	0.9		0.3	3.0	Loc. 42 SD2	中~近世	
管状土錐	4.1	0.9		0.3	3.0	Loc. 42 SD2	中~近世	
管状土錐	(3.0)	0.9		0.3	2.5	Loc. 42 SD2	中~近世	
管状土錐	4.8	1.3		0.5	7.0	Loc. 42 SD2	中~近世	
管状土錐	(3.9)	1.0		0.3	2.5	Loc. 42 SD2	中~近世	
管状土錐	4.3	0.9		0.4	3.0	Loc. 42 SD2	中~近世	
管状土錐	3.8	0.9		0.3	4.0	Loc. 42 SD2	中~近世	
管状土錐	4.3	1.6		0.3	10.0	Loc. 42 SD7	中~近世	

田村遺跡（南国市）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	(2.8)	1.5		0.3	(5.7)	Loc. 42 SD7	中~近世	
管状土錐	4.6	1.7		0.5	7.5	Loc. 42 SD7	中~近世	
管状土錐	(2.5)	1.5		0.5	(5.0)	Loc. 42 SD7	中~近世	
管状土錐	(4.3)	1.9		0.5	(12.5)	Loc. 42 SK75	中~近世	
管状土錐	(5.4)	2.5		0.6	16.0	Loc. 42 SK77	中~近世	
管状土錐	3.2	1.1		0.4	2.5	Loc. 42 第Ⅲ層	不明	
管状土錐	(3.3)	3.6		0.8	(44.0)	Loc. 45 SD1	弥生	
管状土錐	3.4	1.2		0.4	2.6	Loc. 48 SD6	中~近世	
管状土錐	(2.3)	1.4		0.5	3.0	Loc. 48 SK41	中~近世	
管状土錐	5.9	1.9		0.7	13.9	Loc. 48 第Ⅲ層	中~近世	
管状土錐	(2.4)	1.5		0.4	(4.6)	Loc. 48 第Ⅲ層	中~近世	
管状土錐	(3.3)	1.8		0.8	(7.5)	Loc. 48 第Ⅲ層	中~近世	
管状土錐	3.5	1.0		0.5	3.4	Loc. 25 第Ⅱ層	不明	
管状土錐	2.9	2.2		0.4		田中地区 SK-27	弥生	

具同中山遺跡（中村市）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	2.2	1.4		0.5	5.1	B区 SK1	古代	
管状土錐	4.6	1.7		0.5	9.6	B区 SK1	古代	
管状土錐	4.7	2.1		0.5	15.8	B区 SK1	古代	
管状土錐	3.7	1.5		0.5	7.1	B区 SK1	古代	
管状土錐	3.1	1.4		0.5	5.5	B区 SK1	古代	
管状土錐	4.1	1.6		0.7	9.6	B区 SK1	古代	
管状土錐	5.1	1.4		0.5	8.4	B区 SK1	古代	
管状土錐	5.9	1.9		0.7	14.3	E区 II層	古代	
管状土錐	2.0	1.1		0.4	1.4	E区 II層	古代	
管状土錐	4.4	1.4		0.5	6.5	E区 II層	古代	
管状土錐	3.8	1.9		0.6	9.5	E区 V層	古代	
管状土錐	4.5	1.3		0.3	8.0	P26	不明	
管状土錐	4.5	1.4		0.6	9.0	P40	不明	
管状土錐	5.3	1.7		0.6	12.5	P41	不明	
管状土錐	4.1	1.7		0.5	8.0	P45	不明	
管状土錐	5.4	3.4		0.9	52.0	P45	不明	
管状土錐	6.2	3.8		1.4	85.0	P47	不明	
管状土錐	5.5	4.1		1.2	84.0	P47	不明	
管状土錐	5.6	3.4		0.7	55.2	P50	不明	
管状土錐	(4.2)	1.6		0.6	(7.5)	P51	不明	
管状土錐	3.0	1.4		0.6	5.0	P51	不明	
管状土錐	5.7	3.6		1.2	67.0	P51	不明	
管状土錐	6.9	4.2		1.3	95.0	P55	不明	
管状土錐	4.3	1.2		0.4	5.0	SB26	不明	
管状土錐	4.6	3.0		0.5		SD1	不明	
管状土錐	(5.5)	3.8		1.0		SD1	不明	
管状土錐	5.1	3.2		0.8		SD1	不明	
管状土錐	5.6	3.5		0.8		SD1	不明	
管状土錐	5.4	3.5		0.9		SD1	不明	
管状土錐	(5.1)	3.7		1.0		SD1	不明	
管状土錐	5.3	3.6		0.8		SD1	不明	
管状土錐	5.4	3.4		0.8		SD1	不明	
管状土錐	5.3	3.3		0.9		SD1	不明	
管状土錐	5.1	3.1		0.8		SD1	不明	
管状土錐	(4.6)	1.7		0.6		SD2	不明	
管状土錐	4.6	1.3		0.5	7.0	SD2	不明	
管状土錐	(3.8)	1.4		0.4		SD6	不明	
管状土錐	4.2	1.9		0.2	10.5	SF17	不明	
管状土錐	3.9	1.5		0.4	7.0	SF18	不明	
管状土錐	3.4	1.7		0.3		SF21	古墳	
管状土錐	(4.0)	1.4		0.3	(7.0)	SK	不明	
管状土錐	4.7	1.7		0.6	14.0	SK13	不明	
管状土錐	5.3	3.4		1.0	60.0	SX13	不明	
管状土錐	5.3	3.3		1.1	60.0	SX14	不明	
管状土錐	5.5	3.6		0.9	63.0	SX14	不明	
管状土錐	5.0	2.8		0.8	30.0	SX14	不明	
管状土錐	6.2	3.7		0.8	90.0	SX15	不明	
管状土錐	5.5	4.4		0.8	120.8	SX15	不明	
管状土錐	5.6	3.4		1.0	51.0	SX15	不明	
管状土錐	(2.7)	1.5		0.5	4.7	IV層 包含層	不明	
管状土錐	3.9	1.0		0.4	4.4	IV層 包含層	不明	
管状土錐	4.0	1.5		0.5	6.8	V層 包含層	不明	
管状土錐	(2.5)	1.2		0.4	(2.9)	V層 包含層	不明	
管状土錐	4.8	1.4	1.5	0.4	7.7	不明	不明	
管状土錐	4.1	1.0		0.4	5.0	包含層	不明	
管状土錐	3.0	1.5		0.5	5.2	包含層	不明	
管状土錐	4.1	1.2		0.4	4.0	包含層	不明	
管状土錐	3.7	1.4		0.4	5.7	包含層	不明	
管状土錐	3.7	1.1		0.3	5.7	包含層	不明	

具同中山遺跡（中村市）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	4.0	1.3		0.5	5.2	包含層	不明	
管状土錐	4.6	1.2		0.4	5.1	包含層	不明	
管状土錐	4.5	1.3		0.4	5.8	包含層	不明	
管状土錐	6.5	4.2		1.3	95.5	包含層	不明	
管状土錐	5.3	3.5		1.1	60.0	包含層	不明	
管状土錐	6.5	4.6		1.0	131.6	包含層	不明	
管状土錐	3.6	1.3		0.4	3.5	包含層	不明	
管状土錐	4.3	1.1		0.4	4.0	包含層	不明	
管状土錐	5.1	1.3		0.5	5.8	包含層	不明	
管状土錐	5.4	3.5		0.9	62.3	包含層	不明	
管状土錐	5.1	1.2		0.4	7.2	包含層	不明	
管状土錐	6.4	3.8		1.2	52.5	包含層	不明	
管状土錐	3.2	1.2		0.4	4.5	包含層	不明	
管状土錐	5.4	3.5		0.9	60.0	包含層	不明	
管状土錐	6.1	3.8		0.9	84.5	包含層	不明	
管状土錐	4.1	1.2		0.4	4.7	包含層	不明	
管状土錐	4.4	1.4		0.4	4.0	包含層	不明	
管状土錐	5.6	4.9		0.9	130.0	包含層	不明	
管状土錐	5.9	1.7		0.6	11.0	包含層	不明	
管状土錐	4.5	2.9		1.1	32.5	包含層	不明	
管状土錐	3.9	1.2		0.6	5.0	包含層	不明	
管状土錐	3.4	1.4		0.5	5.1	包含層	不明	
管状土錐	6.4	4.4		0.8	125.0	包含層	不明	
管状土錐	4.8	1.2		0.3	6.6	包含層	不明	
管状土錐	6.0	3.9		1.0	85.0	包含層	不明	
管状土錐	6.7	4.5		1.4	120.0	包含層	不明	
管状土錐	5.6	3.6		0.9	75.0	包含層	不明	
管状土錐	6.3	4.1		0.8	125.0	包含層	不明	
管状土錐	3.0	1.4		0.5	5.1	包含層	不明	
管状土錐	5.1	1.2		0.5	4.0	包含層	不明	
管状土錐	4.7	3.3		0.9	53.7	包含層	不明	
管状土錐	5.9	1.5		0.5	10.8	包含層	不明	
管状土錐	6.3	4.5		0.9	125.0	包含層	不明	
管状土錐	5.8	4.0		1.0	85.0	包含層	不明	
管状土錐	5.7	3.8		0.9	68.4	包含層	不明	
管状土錐	7.5	1.8		0.6	9.7	包含層	不明	
管状土錐	4.8	1.3		0.4	5.8	包含層	不明	
管状土錐	5.6	3.3		0.9	53.7	包含層	不明	
管状土錐	(4.0)	1.2		0.4	(4.0)	包含層	不明	
管状土錐	3.4	1.2		0.4	4.8	包含層	不明	
管状土錐	4.5	1.2		0.4	4.0	包含層	不明	
管状土錐	5.2	3.2		0.9	53.5	包含層	不明	
管状土錐	5.5	3.6		1.0	80.0	包含層	不明	
管状土錐	3.5	1.8		0.4	7.2	包含層	不明	
管状土錐	3.5	1.5		0.5	5.4	包含層	不明	
管状土錐	4.4	1.3		0.6	6.0	包含層	不明	
管状土錐	4.2	1.4		0.5	7.2	包含層	不明	
管状土錐	6.2	4.0		0.9	105.0	包含層	不明	
管状土錐	4.7	1.7		0.7	9.8	包含層	不明	
管状土錐	6.3	4.5		1.1	120.0	包含層	不明	
管状土錐	3.9	1.4		0.5	4.4	包含層	不明	
管状土錐	5.2	4.3		0.9	105.0	包含層	不明	
管状土錐	5.9	4.2		0.8	122.0	包含層	不明	
管状土錐	5.4	4.1		0.9	90.0	包含層	不明	
管状土錐	6.2	4.1		0.9	110.0	包含層	不明	
管状土錐	6.0	4.4		0.9	115.0	包含層	不明	
管状土錐	4.9	3.7		1.1	60.0	包含層	不明	
管状土錐	5.8	4.6		1.0	102.8	包含層	不明	
管状土錐	4.2	1.4		0.5	6.2	包含層	不明	
管状土錐	5.5	3.6		1.0	60.0	包含層	不明	
管状土錐	6.3	4.1		0.9	120.0	包含層	不明	
管状土錐	6.5	4.0		1.1	110.0	包含層	不明	
管状土錐	5.2	4.1		1.2	80.0	包含層	不明	
管状土錐	5.4	4.0		1.2	80.0	包含層	不明	
管状土錐	3.9	1.2		0.6	3.0	包含層	不明	
管状土錐	5.7	3.8		0.9	80.0	包含層	不明	
管状土錐	5.3	1.7		0.6	9.5	包含層	不明	
管状土錐	4.8	1.1		0.4	4.4	包含層	不明	
管状土錐	6.5	4.3		1.0	120.0	包含層	不明	
管状土錐	5.8	1.4		0.4	9.0	包含層	不明	
管状土錐	6.0	4.4		1.0	120.0	包含層	不明	
管状土錐	4.9	1.3		0.4	6.5	包含層	不明	
管状土錐	6.0	1.2		0.4	6.6	包含層	不明	
管状土錐	6.4	3.5		1.2	80.0	包含層	不明	
管状土錐	4.9	1.5		0.5	9.0	包含層	不明	
管状土錐	3.7	1.2		0.3	5.0	包含層	不明	
管状土錐	4.3	1.3		0.4	4.5	包含層	不明	

具同中山遺跡（中村市）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	4.6	1.7		0.5	4.3	包含層	不明	
管状土錐	5.6	3.7		1.1	75.0	包含層	不明	
管状土錐	6.6	1.3		0.3	8.0	包含層	不明	
管状土錐	4.9	1.2		0.5	4.0	包含層	不明	
管状土錐	5.4	1.8		0.4	4.5	包含層	不明	
管状土錐	4.1	1.8		0.5	9.3	包含層	不明	
管状土錐	6.0	3.5		1.1	71.6	包含層	不明	
管状土錐	4.7	1.2		0.5	5.0	包含層	不明	
管状土錐	6.2	1.1		0.3	6.1	包含層	不明	
管状土錐	4.0	1.3		0.4	5.5	包含層	不明	
管状土錐	4.5	1.3		0.4	6.0	包含層	不明	
管状土錐	6.5	3.5		0.9	74.0	包含層	不明	
管状土錐	3.9	1.0		0.4	3.0	包含層	不明	
管状土錐	5.5	3.5		0.9	62.9	包含層	不明	
管状土錐	6.2	4.6		0.8	124.0	包含層	不明	
管状土錐	7.1	3.8		1.3	95.0	包含層	不明	
管状土錐	5.8	3.9		1.0	87.5	包含層	不明	
管状土錐	5.7	3.5		1.0	66.0	包含層	不明	
管状土錐	6.4	4.5		0.8	119.2	包含層	不明	
管状土錐	5.4	1.4		0.4	6.9	包含層	不明	
管状土錐	3.7	1.2		0.4	3.8	包含層	不明	
管状土錐	4.4	1.4		0.4	8.0	包含層	不明	
管状土錐	4.2	1.1		0.4	3.3	包含層	不明	
管状土錐	6.5	4.2		0.9	101.0	包含層	不明	
管状土錐	7.2	1.8		0.7	9.9	包含層	不明	
管状土錐	5.5	3.7		0.9	75.0	包含層	不明	
管状土錐	4.4	1.1		0.4	4.0	包含層	不明	
管状土錐	5.2	3.6		1.1	60.0	包含層	不明	
管状土錐	3.7	1.1		0.4	3.2	包含層	不明	
管状土錐	7.5	1.7		0.7	9.6	包含層	不明	
管状土錐	4.7	1.3		0.4	7.0	包含層	不明	
管状土錐	5.6	1.3		0.4	7.8	包含層	不明	
管状土錐	4.0	1.3		0.4	3.5	包含層	不明	
管状土錐	4.2	1.1		0.3	3.6	包含層	不明	
管状土錐	5.2	1.2		0.6	6.2	包含層	不明	
管状土錐	4.0	1.1		0.4	3.0	包含層	不明	
管状土錐	5.5	3.9		0.9	85.0	包含層	不明	
管状土錐	5.0	3.8		0.9	70.0	包含層	不明	
管状土錐	5.4	1.3		0.4	9.0	包含層	不明	
管状土錐	6.3	4.4		1.1	120.0	包含層	不明	
管状土錐	4.7	3.6		0.8	66.0	包含層	不明	
管状土錐	4.4	1.2		0.4	3.5	包含層	不明	
管状土錐	6.3	3.9		1.0	97.0	包含層	不明	
管状土錐	5.2	1.8		0.7	9.4	包含層	不明	
管状土錐	4.2	1.1		0.4	4.1	包含層	不明	

アゾノ遺跡（中村市）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	(4.8)	1.3		0.3		P1	中~近世	
管状土錐	(3.3)	1.2		0.3		P1	中~近世	
管状土錐	(3.2)	1.1		0.5		P14	中~近世	
管状土錐	(2.9)	1.2		0.4		P14	中~近世	
管状土錐	(2.9)	1.4		0.4		P14	中~近世	
管状土錐	(4.0)	1.2		0.4		P15	中~近世	
管状土錐	4.3	1.4		0.5		P15	中~近世	
管状土錐	(3.7)	1.2		0.4		P15	中~近世	
管状土錐	(3.7)	1.2		0.3		P16	中~近世	
管状土錐	(4.0)	1.2		0.5		P20	中~近世	
管状土錐	(3.9)	1.1		0.4		P20	中~近世	
管状土錐	4.0	1.2		0.5		P20	中~近世	
管状土錐	4.2	1.2		0.4		P20	中~近世	
管状土錐	4.0	1.2		0.4		P20	中~近世	
管状土錐	(4.4)	1.3		0.5		P22	中~近世	
管状土錐	4.4	1.0		0.3		P24	中~近世	
管状土錐	(3.4)	1.3		0.4		P3	中~近世	
管状土錐	3.8	1.3		0.3		P31	中~近世	
管状土錐	(4.5)	1.5		0.5		P43	中~近世	
管状土錐	(4.7)	1.1		0.4		SB1-P	中~近世	
管状土錐	(4.6)	1.2		0.4		SB1-P1	中~近世	
管状土錐	(3.8)	1.1		0.4		SK12	中~近世	
管状土錐	(3.7)	1.1		0.5		SK13	中~近世	
管状土錐	(3.8)	1.7		0.6		SK16	中~近世	
管状土錐	(3.7)	1.3		0.5		Sk21	中~近世	
管状土錐	(3.3)	1.3		0.5		SK22	中~近世	
管状土錐	(3.6)	1.3		0.5		SK23	中~近世	
管状土錐	(4.1)	1.2		0.4		SK4	中~近世	

アゾノ遺跡（中村市）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	4.2	1.3		0.6	5.4	包含層	不明	
管状土錐	6.5	4.1		1.1	114.0	包含層	不明	
管状土錐	(3.4)	1.6		0.4	(8.1)	包含層	不明	
管状土錐	6.0	4.8		1.0	126.5	包含層	不明	
管状土錐	4.1	1.2		0.5	4.3	包含層	不明	
管状土錐	6.6	4.2		0.9	115.8	包含層	不明	
管状土錐	4.4	1.3		0.6	3.0	包含層	不明	
管状土錐	5.9	1.2		0.5	4.5	包含層	不明	
管状土錐	3.0	1.2		0.4	3.2	包含層	不明	
管状土錐	4.3	1.2		0.7	2.6	包含層	不明	
管状土錐	(3.3)	1.4		0.4	(4.5)	包含層	不明	
管状土錐	3.8	1.2		0.4	4.1	包含層	不明	
管状土錐	4.2	1.3		0.4	5.4	包含層	不明	
管状土錐	3.2	1.1		0.3	3.8	包含層	不明	
管状土錐	5.9	3.9		1.0	90.4	包含層	不明	
管状土錐	3.0	1.1		0.3	3.0	包含層	不明	
管状土錐	(2.6)	1.3		0.4	(3.1)	包含層	不明	
管状土錐	3.9	1.5		0.7	4.5	包含層	不明	
管状土錐	3.3	1.4		0.4	5.1	包含層	不明	
管状土錐	4.8	1.4		0.8	5.1	包含層	不明	
管状土錐	3.9	1.4		0.4	4.8	包含層	不明	
管状土錐	4.5	1.2		0.4	4.8	包含層	不明	
管状土錐	4.3	1.2		0.6	3.0	包含層	不明	
管状土錐	4.9	1.4		0.5	4.5	包含層	不明	
管状土錐	3.2	1.2		0.5	3.7	包含層	不明	
管状土錐	4.7	1.2		0.3	5.2	包含層	不明	
管状土錐	3.8	1.1		0.3	2.5	包含層	不明	
管状土錐	5.6	1.2		0.4	7.0	包含層	不明	
管状土錐	4.8	1.1		0.4	3.9	包含層	不明	
管状土錐	4.5	1.5		0.4	7.2	包含層	不明	
管状土錐	4.7	1.3		0.4	7.6	包含層	不明	
管状土錐	5.1	1.8		0.5	9.7	包含層	不明	
管状土錐	4.9	1.4		0.3	9.3	包含層	不明	
管状土錐	4.3	1.4		0.3	6.7	包含層	不明	
管状土錐	5.0	1.3		0.5	7.8	包含層	不明	
管状土錐	(3.8)	1.2		0.4	(2.5)	包含層	不明	
管状土錐	5.5	4.0		0.9	91.6	包含層	不明	
管状土錐	4.1	1.4		0.5	7.3	包含層	不明	
管状土錐	5.1	1.3		0.6	4.5	包含層	不明	
管状土錐	(2.9)	1.5		0.6	(4.5)	包含層	不明	
管状土錐	4.5	3.0		1.1	34.0	包含層	不明	
管状土錐	(4.0)	1.4		0.4	(5.2)	包含層	不明	
管状土錐	5.0	2.9		0.9	39.0	包含層	不明	
管状土錐	5.8	4.9		1.0	158.6	包含層	不明	
管状土錐	6.5	3.7		1.0	85.2	包含層	不明	
管状土錐	4.2	1.2		0.4	5.0	包含層	不明	
管状土錐	4.0	1.3		0.3	5.1	包含層	不明	
管状土錐	4.9	1.4		0.5	7.5	包含層	不明	
管状土錐	5.1	1.2		0.6	5.0	包含層	不明	
管状土錐	3.8	1.4		0.3	5.5	包含層	不明	
管状土錐	4.9	1.4		0.7	5.5	包含層	不明	
管状土錐	4.9	3.2		1.1	38.0	包含層	不明	
管状土錐	4.1	1.4		0.4	5.6	包含層	不明	
管状土錐	5.3	1.4		0.7	5.5	包含層	不明	
管状土錐	5.0	1.1		0.3	5.9	包含層	不明	
管状土錐	4.1	1.4		0.4	6.5	包含層	不明	
管状土錐	4.7	1.4		0.5	6.1	包含層	不明	
管状土錐	4.4	1.3		0.5	5.9	包含層	不明	
管状土錐	4.8	1.3		0.3	6.3	包含層	不明	
管状土錐	4.1	1.3		0.4	5.5	包含層	不明	
管状土錐	6.1	3.1		1.0	74.0	包含層	不明	
管状土錐	4.8	1.8		0.6	12.5	包含層	不明	

土佐国衙跡（南国市）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	4.4	1.4		0.5		B地区 SB-20	不明	
管状土錐	3.5	1.5		0.6		B地区 SK-22	不明	
管状土錐	6.7	3.4		0.9		P-10	古墳	
管状土錐	4.4	2.2		0.6	13.8	P-2	不明	
管状土錐	7.0	2.5		0.8	34.0	P1	古代	
管状土錐	4.9	1.5		0.3	6.8	P1	中～近世	
管状土錐	(4.7)	1.4		0.7	5.8	SA-22	不明	
管状土錐	(4.0)	1.9		0.5	(12.0)	SB50 P-5	古代	
管状土錐	5.1	1.7		0.4		SD51	古代	
管状土錐	5.5	1.4		0.4		SE-01	不明	
管状土錐	3.8	1.9		0.5	15.7	SK-101	古代	須恵質

土佐国衙跡（南国市）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	4.5	1.8		0.5	13.6	SK-90	古代	
管状土錐	4.7	1.5		0.5	9.1	SK-97	古代	
管状土錐	3.9	1.2		0.3	5.0	SK59	古代	
管状土錐	4.9	2.0		0.4	13.0	SK61	古代	
管状土錐	(4.7)	2.3		0.5	(22.0)	SK68	古代	
管状土錐	4.6	1.9		0.6	13.0	SK69	古代	
管状土錐	2.6	1.2		0.5	2.9	SX- 1	不明	
管状土錐	4.4	1.5		0.5	7.6	SX- 1	不明	
管状土錐	4.5	1.5		0.8	6.2	SX- 6	不明	
管状土錐	2.7	1.3		0.5	4.5	SX- 6	不明	
管状土錐	3.3	1.4		0.6	5.4	SX- 6	不明	
管状土錐	4.3	1.0		0.4	3.9	SX- 6	不明	
管状土錐	3.8	1.6		0.5	7.3	SX- 6	不明	
管状土錐	4.7	1.4		0.6	7.2	SX- 6	不明	
管状土錐	3.3	1.4		0.5	5.3	SX- 6	不明	
管状土錐	3.3	1.5		0.6	6.2	SX- 6	不明	
管状土錐	6.0	2.1		0.7	23.0	SX- 9	不明	
管状土錐	5.1	1.5		0.5	9.5	SX- 9	不明	
管状土錐	4.3	2.2		0.7	20.1	SX-10	不明	
管状土錐	4.5	1.6		0.5	10.7	SX-12	不明	
管状土錐	3.6	1.4		0.4	5.7	SX-14	不明	
管状土錐	4.8	1.9		0.5	17.0	SX-15	不明	
管状土錐	(4.5)	1.4		0.5	(7.8)	第Ⅰ層 包含層	不明	
管状土錐	4.5	2.0		0.6	15.5	第Ⅰ層 包含層	不明	
管状土錐	(5.0)	2.0		0.3	(14.2)	第Ⅰ層 包含層	不明	
管状土錐	4.8	2.3		0.6	22.5	第Ⅱ層	不明	
管状土錐	(4.5)	1.8		0.5	(9.0)	第Ⅱ層	不明	
管状土錐	4.1	2.3		0.6	15.5	第Ⅱ層	不明	
管状土錐	4.3	1.9		0.6	10.0	第Ⅱ層	不明	
管状土錐	3.9	2.2		0.6	15.3	第Ⅱ層	不明	
管状土錐	5.0	1.8		0.6	13.5	第Ⅱ層 包含層	不明	
管状土錐	4.6	1.3		0.5	7.5	第Ⅱ層 包含層	不明	
管状土錐	4.1	1.9		0.6	15.0	第Ⅱ層 包含層	不明	
管状土錐	3.9	2.4		0.5	15.9	第Ⅱ層 包含層	不明	
管状土錐	4.5	2.2		0.7	16.7	第Ⅱ層 包含層	不明	
管状土錐	4.1	1.6		0.5	8.7	第Ⅱ層 包含層	不明	
管状土錐	4.2	2.3		0.8	27.2	第Ⅱ層 包含層	不明	須恵質
管状土錐	4.2	1.4		0.5	9.8	第Ⅱ層 包含層	不明	須恵質
管状土錐	4.1	1.7		0.6	11.4	第Ⅱ層 包含層	不明	
管状土錐	4.0	2.9		1.2	23.3	第Ⅱ層 包含層	不明	
管状土錐	4.5	1.9		0.6	16.7	第Ⅱ層 包含層	不明	
管状土錐	4.5	2.4		0.6	26.9	第Ⅱ層 包含層	不明	須恵質
管状土錐	4.2	1.1		0.4		第Ⅲ層	中世	
管状土錐	(5.6)	2.0		0.7	(16.0)	第Ⅲ層	不明	
管状土錐	5.5	1.5		0.3		第Ⅲ層	中世	
管状土錐	(5.3)	1.4		0.4		第Ⅲ層	中世	
管状土錐	6.0	1.3		0.5		第Ⅲ層	不明	
管状土錐	(3.0)	1.4		0.3		第Ⅲ層	中世	
管状土錐	(4.3)	1.3		0.4		第Ⅲ層	中世	
管状土錐	5.1	2.0		0.7		第Ⅲ層	不明	
管状土錐	(4.7)	1.3		0.4		第Ⅳ層	古代	
管状土錐	7.6	2.6		0.6	42.0	第Ⅳ層	不明	
管状土錐	5.9	2.2		0.5	25.0	第Ⅳ層	不明	
管状土錐	4.9	1.4		0.4		第Ⅳ層	古代	
管状土錐	4.3	1.6		0.8		不明	不明	
管状土錐	4.3	1.5		0.4		不明	不明	
管状土錐	4.1	1.2		0.3		不明	不明	
管状土錐	(4.5)	1.2		0.3		不明	不明	
管状土錐	(4.0)	1.4		0.8		不明	不明	
管状土錐	(5.0)	1.5		0.8		不明	不明	
管状土錐	5.1	1.5		0.8		不明	不明	
管状土錐	(4.3)	1.3		0.5		不明	不明	
管状土錐	(4.2)	1.5		0.3		不明	不明	
管状土錐	(3.0)	1.3		0.4		不明	不明	
管状土錐	(4.1)	1.4		0.5		包含層 Ⅲ層	不明	
管状土錐	(4.2)	1.5		0.4		包含層 Ⅲ層	不明	
管状土錐	3.5	1.4		0.5		包含層 Ⅲ層	不明	
管状土錐	(5.3)	(1.7)		0.5		包含層 Ⅲ層	不明	灰白色

船戸遺跡（中村市）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	5.6	4.0		1.1	85.1	I区 SR1	不明	
管状土錐	(2.7)	1.1		0.5	(1.6)	I区 SR1	不明	
管状土錐	4.6	1.2		0.4	5.7	I区 SR1	不明	
管状土錐	5.6	4.8		0.8	118.5	I区 SR1	不明	
管状土錐	4.2	1.3		0.5	5.4	I区 SR1	不明	

船戸遺跡（中村市）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	3.3	1.2		0.5	4.3	I 区 SR2	不明	
管状土錐	(4.3)	1.4		0.4	(6.5)	I 区 SR2	不明	
管状土錐	(4.0)	1.5		0.3	(3.1)	I 区 SR2	不明	
管状土錐	(6.4)	1.3		0.5	(7.1)	I 区 SR2	不明	
管状土錐	5.9	1.3		0.3	8.0	I 区 SR2	不明	
管状土錐	(4.1)	1.2		0.5	(4.4)	I 区 SR2	不明	
管状土錐	4.5	1.9		0.6	(12.3)	I 区 SR2	不明	
管状土錐	(3.2)	1.1		0.4	(2.7)	I 区 SR2	不明	
管状土錐	(3.1)	1.3		0.4	(3.8)	I 区 SR2	不明	
管状土錐	(4.2)	1.5		0.4	(6.5)	I 区 SR2	不明	
管状土錐	(5.8)	2.3		0.5	(25.9)	I 区 SR2	不明	
管状土錐	(4.4)	2.7		1.0	(20.6)	I 区 SR2	不明	
管状土錐	4.2	1.3		0.5	6.1	I 区 SR2	不明	
管状土錐	(3.9)	1.3		0.4	(4.8)	I 区 SR2	不明	
管状土錐	5.6	2.4		0.5	25.0	I 区 SR2	不明	
管状土錐	(4.5)	1.4		0.5	(5.8)	I 区 SR2	不明	
管状土錐	(3.5)	1.5		0.5	(6.1)	I 区 SR2	不明	
管状土錐	3.7	1.4		0.5	6.3	I 区 SR2	不明	
管状土錐	(4.4)	1.3		0.4	(5.1)	I 区 SR2	不明	
管状土錐	(3.6)	1.4		0.5	(4.6)	I 区 SR2	不明	
管状土錐	3.5	1.6		0.5	6.7	I 区 SR2	不明	
管状土錐	(2.4)	1.0		0.4	(1.7)	I 区 SR2	不明	
管状土錐	4.6	1.1		0.4	4.7	I 区 SR2	不明	
管状土錐	(4.4)	1.4				I 区 V層	古墳	
管状土錐	4.5	1.3		0.5	7.7	I 区 包含層 I層	不明	
管状土錐	4.3	1.5		0.4	6.0	I 区 包含層 I層	不明	
管状土錐	4.5	1.1		0.4	4.0	I 区 包含層 V層	不明	
管状土錐	3.5	1.6		0.6	5.9	I 区 包含層 V層	不明	
管状土錐	4.2	1.3		0.3	5.0	I 区 包含層 V層	不明	
管状土錐	(3.6)	1.6		0.4	(5.0)	I 区 包含層 V層	不明	
管状土錐	3.8	2.1		0.6	13.7	I 区 包含層 V層	不明	
管状土錐	(5.0)	1.1		0.3	(5.0)	I 区 包含層 V層	不明	
管状土錐	4.4	1.5		0.4	7.0	I 区 包含層 V層	不明	
管状土錐	5.5	1.2		0.5	6.5	I 区 包含層 VII層	不明	
管状土錐	3.9	1.2		0.5	4.1	II 区 レチ内	不明	
管状土錐	4.2	1.2		0.4	4.4	II 区 IV層	不明	
管状土錐	(4.5)	1.2		0.6	(4.0)	II 区 IV層	不明	
管状土錐	(4.3)	1.6		0.2	(11.4)	II 区 IV層	不明	
管状土錐	(3.0)	1.3		0.5	(3.5)	II 区 IV層	不明	
管状土錐	(3.4)	1.4		0.5	(5.3)	II 区 IV層	不明	
管状土錐	(4.2)	1.4		0.5	(4.1)	II 区 IV層	不明	
管状土錐	4.5	1.2		0.4	4.2	II 区 IV層	不明	
管状土錐	(2.9)	1.2		0.4	(3.9)	II 区 IV層	不明	
管状土錐	(3.3)	1.4		0.5	(5.5)	II 区 IV層	不明	
管状土錐	4.2	1.2		0.4	4.2	II 区 IV層	不明	
管状土錐	4.1	1.4		0.5	6.0	II 区 IV層	不明	
管状土錐	(2.4)	1.5		0.2	(5.4)	II 区 IV層	不明	
管状土錐	5.0	1.3		0.4		II 区 IV層	不明	
管状土錐	3.5	0.9		0.4	1.7	II 区 IV層	不明	
管状土錐	2.5	1.3		0.5	2.9	II 区 IV層	不明	
管状土錐	3.8	1.2		0.4		II 区 IV層	不明	
管状土錐	3.6	1.1		0.4	2.8	II 区 IV層	不明	
管状土錐	(4.0)	1.4		0.6	(5.9)	II 区 IV層	不明	
管状土錐	(2.9)	1.0		0.4	(1.6)	II 区 IV層	不明	
管状土錐	(3.4)	1.5		0.5	(5.7)	II 区 IV層	不明	
管状土錐	3.8	1.3		0.4	4.8	II 区 V層	不明	
管状土錐	3.7	1.2		0.5	3.6	II 区 V層	不明	
管状土錐	4.8	1.4		0.4	6.7	II 区 V層	不明	
管状土錐	3.8	1.2		0.4	4.4	II 区 V層	不明	
管状土錐	4.2	1.5		0.4	8.2	II 区 V層	不明	
管状土錐	5.2	1.5		0.5	8.1	II 区 V層	不明	
管状土錐	4.7	1.4		0.3	10.1	II 区 V層	不明	
管状土錐	4.5	1.4		0.4	5.9	II 区 V層	不明	
管状土錐	(5.4)	1.8		0.6		II 区 VI層	不明	
管状土錐	4.1	2.1		0.7	18.8	II 区 VI層	不明	
管状土錐	(4.0)	1.1		0.5		II 区 VI層	不明	
管状土錐	3.9	1.2		0.4	4.9	II 区 VI層	不明	
管状土錐	(2.1)	1.8		0.6	(5.4)	II 区 VI層	不明	
管状土錐	2.7	1.0		0.4	2.4	II 区 VI層	不明	
管状土錐	(2.7)	1.1		0.5	(2.2)	II 区 VI層	不明	
管状土錐	(4.6)	1.6		0.5	(8.2)	II 区 VI層	不明	
管状土錐	(2.5)	0.9		0.4	(1.5)	II 区 表採	不明	
管状土錐	(2.4)	1.0		0.3	(2.5)	II 区 表採	不明	

風指遺跡（中村市）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	(3.9)	1.3		0.4		SK17	古代	
管状土錐	6.7	3.3		1.2		SK17	古代	
管状土錐	5.4	3.6		1.0		不明	不明	
管状土錐	4.8	1.5		0.5		不明	不明	
管状土錐	5.0	1.4		0.3		不明	不明	
管状土錐	(3.9)	2.4		1.0		不明	不明	
管状土錐	5.8	1.6		0.3		不明	不明	
管状土錐	5.3	1.5		0.2		不明	不明	
管状土錐	4.7	2.7		0.8		不明	不明	
管状土錐	5.4	1.5		0.4		不明	不明	
管状土錐	(4.5)	2.8		0.9		不明	不明	
管状土錐	2.0	1.1		0.5		不明	不明	
管状土錐	(4.5)	2.5		0.7		不明	不明	
管状土錐	(5.0)	1.7		0.4		不明	不明	
管状土錐	5.0	2.8		0.8		不明	不明	
管状土錐	(5.1)	2.0		0.7		不明	不明	
管状土錐	4.6	3.5		1.1		不明	不明	
管状土錐	5.7	2.8		0.7		不明	不明	
管状土錐	(7.3)	3.1		0.9		不明	不明	
管状土錐	5.0	3.2		0.8		不明	不明	
管状土錐	5.0	2.9		0.8		不明	不明	
管状土錐	3.8	1.8		0.4		不明	不明	
管状土錐	4.2	2.3		0.6		不明	不明	
管状土錐	(5.1)	2.6		0.6		不明	不明	
管状土錐	4.7	2.7		0.8		不明	不明	
管状土錐	5.7	1.3		0.4		不明	不明	
管状土錐	(4.2)	2.6		1.0		不明	不明	
管状土錐	4.6	2.8		0.7		不明	不明	
管状土錐	6.0	3.0		1.0		不明	不明	
管状土錐	5.2	1.5		0.4		不明	不明	
管状土錐	5.6	2.8		0.7		不明	不明	
管状土錐	5.5	2.9		0.7		不明	不明	
管状土錐	(3.8)	2.7		0.9		不明	不明	
管状土錐	(4.8)	3.1		1.0		不明	不明	
管状土錐	4.9	2.9		0.9		不明	不明	
管状土錐	(4.6)	2.6		0.8		不明	不明	
管状土錐	(4.3)	2.6		0.7		不明	不明	
管状土錐	4.0	3.2		1.2		不明	不明	

岡豊城跡（南国市）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	3.8	1.5		0.5	8.3	T1 3層	不明	
管状土錐	4.4	1.5		0.5	9.2	T1 5層	不明	
管状土錐	3.5	1.4		0.4	5.0	T4 3層	不明	
管状土錐	3.2	1.4		0.4	5.0	T4 4層	不明	
管状土錐	4.4	1.4		0.4	6.8	T6 3層	不明	
管状土錐	(4.4)	1.3		0.6	(5.8)	T6 3層	不明	
管状土錐	4.3	1.3		0.4	8.0	T9 4層	不明	
管状土錐	3.6	1.6		0.5	7.9	詰	不明	
管状土錐	4.6	1.3		0.4	6.0	詰	不明	
管状土錐	4.0	1.5		0.5	8.4	詰	不明	
管状土錐	4.0	1.3		0.4	5.1	詰	不明	
管状土錐	4.1	1.5		0.5	8.1	詰	不明	
管状土錐	4.4	2.0		0.4	14.1	詰	不明	
管状土錐	3.9	1.8		0.4	11.7	詰	不明	
管状土錐	4.9	1.6		0.4	10.9	詰	不明	
管状土錐	4.4	1.6		0.6	10.1	詰	不明	
管状土錐	5.0	1.4		0.4	10.4	詰	不明	
管状土錐	4.0	1.6		0.5	9.8	詰	不明	
管状土錐	3.8	1.5		0.5	8.6	詰	不明	
管状土錐	3.7	1.7		0.3	10.8	三ノ段	不明	
管状土錐	4.7	1.3		0.3	6.2	三ノ段	不明	
管状土錐	4.3	1.5		0.5	7.5	三ノ段	不明	
管状土錐	4.3	1.6		0.5	8.8	三ノ段	不明	
管状土錐	3.8	1.6		0.4	9.9	三ノ段	不明	
管状土錐	3.9	1.5		0.4	8.7	三ノ段	不明	
管状土錐	3.7	1.2		0.3	4.5	表採	不明	
管状土錐	4.1	1.6		0.6	1.5	堀切	不明	
管状土錐	4.4	1.6		0.6	1.2	堀切	不明	
管状土錐	4.2	1.5		0.3	1.2	堀切	不明	
管状土錐	4.5	1.6		0.5	1.2	堀切	不明	
管状土錐	4.4	1.7		0.6	1.3	堀切	不明	
管状土錐	4.6	1.8		0.6	1.5	堀切	不明	

宮崎遺跡（大方町）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	(4.1)	1.8		0.7	(7.5)	A区 第Ⅲ層	古代	
管状土錐	8.2	2.6		0.8	47.0	A区 第Ⅲ層	古代	
管状土錐	3.3	1.8		0.6	(2.5)	A区 第Ⅲ層	古代	
管状土錐	7.6	3.0		0.7	45.0	A区 第Ⅲ層	古代	
管状土錐	3.9	1.3		0.5	2.5	A区 第Ⅲ層	古代	
管状土錐	4.6	1.5		0.6	5.0	A区 第Ⅲ層	古代	
管状土錐	5.6	2.7		1.0	32.0	A区 第Ⅲ層	古代	
管状土錐	3.0	1.6		0.5	5.0	A区 第Ⅲ層	古代	
管状土錐	(4.4)	1.7		0.6	(6.0)	A区 第Ⅲ層	古代	
管状土錐	3.6	1.4		0.6	4.0	B区 第Ⅳ層	古代	
管状土錐	4.8	1.2		0.5	4.0	B区 第Ⅳ層	古代	
管状土錐	5.0	1.5		0.4	5.0	B区 第Ⅳ層	古代	
管状土錐	3.1	1.2		0.4	4.3	B区 第Ⅳ層	古代	
管状土錐	(4.8)	1.8		0.7	(8.0)	B区 第Ⅳ層	古代	
管状土錐	3.3	1.4		0.5	5.0	B区 第Ⅳ層	古代	
管状土錐	3.3	1.3		0.5	5.0	B区 第Ⅳ層	古代	
管状土錐	5.1	1.8		0.5	13.0	B区 第Ⅳ層	古代	
管状土錐	4.7	1.4		0.4	5.0	B区 第Ⅳ層	古代	
管状土錐	4.3	1.4		0.5	5.0	B区 第Ⅳ層	古代	
管状土錐	5.0	1.3		0.5	4.0	B区 第Ⅳ層	古代	
管状土錐	3.8	1.7		0.6	7.0	B区 第Ⅳ層	古代	
管状土錐	4.5	1.8		0.7	9.0	B区 第Ⅳ層	古代	
管状土錐	4.3	1.4		0.6	5.0	B区 第Ⅳ層	古代	
管状土錐	4.1	1.3		0.5	5.0	B区 第Ⅳ層	古代	
管状土錐	3.3	1.4		0.6	4.5	B区 第Ⅳ層	古代	
管状土錐	3.6	1.3		0.5	3.5	B区 第Ⅳ層	古代	
管状土錐	3.8	1.9		0.6	11.0	B区 第Ⅳ層	古代	
管状土錐	(4.8)	1.8		0.6	(10.0)	B区 第Ⅳ層	古代	
管状土錐	3.3	1.3		0.4	4.0	C区 第Ⅳ層	古代	
管状土錐	4.2	1.4		0.4	7.1	C区 第Ⅳ層	古代	

岩村遺跡（南国市）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	3.1	2.1	0.6	0.6	13.8	V区 SK1	不明	
管状土錐	3.3	1.7	0.6	0.5	7.2	V区 SK1	不明	
管状土錐	3.7	1.6	0.5	5.0	6.7	V区 包含層	不明	
管状土錐	3.5	1.9	0.7	0.7	9.9	V区 包含層	不明	
管状土錐	3.5	1.4	0.6	0.6	5.5	V区 包含層	不明	
管状土錐	3.2	1.3	0.4	0.6	3.8	V区 包含層	不明	
管状土錐	3.8	1.8	0.7	0.6	9.4	V区 包含層	不明	
管状土錐	3.7	1.8	0.6	0.7	9.7	V区 包含層	不明	
管状土錐	4.9	1.3	0.4	0.5	8.3	V区 包含層	不明	
管状土錐	3.8	1.9	0.6	0.6	V区 包含層	不明		
管状土錐	(3.2)	1.6	0.5	0.6	(7.7)	V区 包含層	不明	
管状土錐	4.2	1.5	0.5	0.7	8.9	V区 包含層	不明	
管状土錐	(3.5)	1.4	0.5	0.6	(7.3)	V区 包含層	不明	
管状土錐	3.6	1.8	0.6	0.6	9.3	V区 包含層	不明	
管状土錐	4.0	2.1	0.6	0.8	13.6	V区 包含層	不明	
管状土錐	3.2	0.8	0.3	0.3	2.7	V区 包含層	不明	
管状土錐	2.6	1.3	0.4	0.7	4.1	V層 包含層	不明	
管状土錐	4.6	1.8	0.7	0.5		VII区 内堀	不明	
管状土錐	4.1	1.9	0.5	0.5		VII区 内堀	不明	
管状土錐	4.7	2.0	0.7	0.5		VII区 内堀	不明	
管状土錐	(3.0)	1.1	0.4	0.4		VII区 内堀	不明	
管状土錐	3.9	1.5	0.5	0.5		VII区 内堀	不明	

岩井口遺跡（佐川町）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	(3.2)	1.2		0.3	(3.1)	P-135	不明	
管状土錐	3.5	1.3		0.3		P113	中～近世	
管状土錐	(3.4)	1.4		0.4		P114	中～近世	
管状土錐	4.0	1.3		0.4		P115	中～近世	
管状土錐	4.5	1.3		0.4	5.7	SB-101	中～近世	
管状土錐	4.8	1.3		0.4	5.4	SB-107	中～近世	
管状土錐	5.6	1.5		0.6	8.1	SB-113	中～近世	
管状土錐	4.4	1.5		0.6	7.5	Sb-114	中～近世	
管状土錐	4.9	1.6		0.5	11.4	SB-117	中～近世	
管状土錐	3.9	1.1		0.3	3.4	SD-102	中～近世	
管状土錐	4.7	1.4		0.3	6.2	SD-102	中～近世	
管状土錐	(3.0)	1.4		0.6		SD-103	中～近世	
管状土錐	4.9	1.4		0.5	8.1	SD-106	中～近世	
管状土錐	(4.0)	1.5		0.3		SD-201	中～近世	
管状土錐	4.3	1.4		0.5	7.3	SK-102	中～近世	
管状土錐	5.5	1.4		0.4	7.1	SK-103	中～近世	
管状土錐	(2.7)	1.3		0.6		SK-103	中～近世	

押原遺跡（香我美町）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	4.9	1.7		0.7	12.9	P25	中～近世	
管状土錐	4.5	2.0		0.7	12.9	P32	中～近世	
管状土錐	4.5	1.4		0.5	6.1	P60	中～近世	
管状土錐	(3.8)	1.4		0.6	(3.5)	P75	中～近世	
管状土錐	4.0	1.6		0.5	7.3	P96	中～近世	
管状土錐	(3.7)	1.6		0.5	(7.7)	SD2 I層	中～近世	
管状土錐	5.3	1.7		0.7	13.3	SD2 I層	中～近世	
管状土錐	(4.5)	1.6		0.6	(4.7)	SD2 I層	中～近世	
管状土錐	6.4	2.3		0.7	25.0	SX2	中～近世	
管状土錐	6.0	2.1		0.4	19.4	SX5	不明	
管状土錐	5.6	1.8		0.5	14.3	包含層 III層	不明	
管状土錐	5.4	2.2		0.6	26.3	包含層 III層	不明	
管状土錐	5.0	1.5		0.5	7.8	包含層 IV層	不明	
管状土錐	4.6	1.4		0.5	6.7	包含層 IV層	不明	
管状土錐	4.0	1.3		0.6	5.7	包含層 IV層	不明	
管状土錐	4.5	1.1		0.5	5.3	包含層 IV層	不明	
管状土錐	(5.0)	2.0		0.6	(14.9)	包含層 IV層	不明	

扇城跡（中村市）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	3.6	1.4		0.5	5.2	2郭 1層	中～近世	
管状土錐	3.3	1.0		0.4	2.4	2郭E13 2層	中～近世	
管状土錐	3.4	1.1		0.3	2.6	3郭C.D.E.3.4. 1層	中～近世	
管状土錐	2.4	0.9		0.3	1.6	3郭C5.6.7 1層	中～近世	
管状土錐	4.5	1.2		0.4	4.6	6郭E14 2層	中～近世	
管状土錐	4.3	1.3		0.5	4.8	6郭E14 2層	中～近世	
管状土錐	(3.3)	1.4		0.5	(3.6)	6郭E14.15 2層	中～近世	
管状土錐	4.1	1.2		0.4	5.1	6郭F13 2層	中～近世	
管状土錐	(2.7)	1.1		0.4	(2.2)	6郭F14 2層	中～近世	
管状土錐	3.6	1.1		0.4	2.7	6郭F14 2層	中～近世	
管状土錐	(2.3)	1.2		0.5	(2.4)	6郭F14 2層	中～近世	
管状土錐	4.1	1.3		0.5	5.9	6郭F15 2層	中～近世	
管状土錐	(2.5)	1.2		0.4	(2.6)	7郭L2 1層	中～近世	
管状土錐	3.7	1.2		0.5	4.1	7郭L2 1層	中～近世	

十万遺跡（香我美町）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	4.0	2.7		0.6		SD2	古代	
管状土錐	(3.7)	1.7		0.7		SD2	古代	
管状土錐	4.7	2.6		0.6		SD2	古代	
管状土錐	5.8	2.2		0.5		SK50	古代	
管状土錐	6.3	2.5		0.5		不明	不明	
管状土錐	4.9	1.7		0.6		不明	不明	
管状土錐	(2.6)	1.8		0.8		不明	不明	
管状土錐	(3.9)	1.3		0.4		不明	不明	
管状土錐	5.1	1.5		0.4		不明	不明	
管状土錐	4.2	1.6		0.4		不明	不明	
管状土錐	5.3	2.1		0.7		不明	不明	
管状土錐	3.9	2.9		0.9		不明	不明	
管状土錐	3.9	1.5		0.4		不明	不明	
管状土錐	4.0	1.6		0.5		不明	不明	

尾立遺跡（高知市）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	(4.1)	1.2		0.4	5.0	1-2区 北 P11	中～近世	
管状土錐	(4.2)	1.2		0.4	5.0	1-3区 2	中～近世	
管状土錐	(3.7)	1.2		0.4	(5.0)	1-3区1 P13	中～近世	
管状土錐	(4.8)	1.1		0.4	7.5	2-1区 南2	不明	
管状土錐	6.0	1.8		0.5	21.0	2-1区南 SD1	不明	
管状土錐	(3.1)	1.2		0.5	(5.0)	2-1区南 SD1	不明	
管状土錐	(4.8)	1.2		0.4	7.0	2-1区南 1	不明	
管状土錐	(4.2)	1.6		0.5	(9.0)	2-1区南 1	不明	
管状土錐	(4.2)	1.0		0.4	(4.0)	2-1区南1	不明	
管状土錐	(3.0)	1.3		0.4	(7.0)	2-1区南1	不明	
管状土錐	3.7	1.6		0.4	10.0	2-1区南1 SD1	不明	
管状土錐	(4.2)	1.7		0.6	9.0	2-1区南1 SD1	不明	
管状土錐	(2.2)	1.2		0.4	(5.0)	2-1区南 2	不明	
管状土錐	(2.6)	1.1		0.4	(2.5)	2-1区南 2	不明	

曾我遺跡（野市町）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	5.9	2.9		0.7	39.1	3区 IV層 包含層	不明	
管状土錐	3.4	1.9		0.4	11.1	5区 SK5	古代	
有溝土錐	8.0	4.2			108.8	5区 SK5	古代	
管状土錐	5.8	4.6		1.2	94.0	5区 V層 包含層	不明	
管状土錐	3.5	1.7		0.4	10.0	7区 P20	古代	

曾我遺跡（野市町）

土錐の種類	全長 (cm)	全幅 (cm)	全厚 (cm)	孔径 (cm)	重量 (g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	3.6	1.8		0.5	12.0	7区 P20	古代	
有溝土錐	5.1	3.5			56.0	7区 P20	古代	
管状土錐	4.0	1.9		0.5	14.2	7区 Ⅲ層下 包含層	古代	
有溝土錐	7.2	4.8			85.0	7区 Ⅲ層下 包含層	古代	
有溝土錐	5.5	3.7			56.8	7区 Ⅲ層下 包含層	古代	
管状土錐	2.8	1.9		0.7	9.0	7区 Ⅲ層上 包含層	古代	
棒状土錐	(7.2)	1.7		0.7	(27.0)	7区 Ⅲ層上 包含層	古代	
管状土錐	4.1	2.8		0.7	22.4	1区 Ⅱ層 包含層	不明	

早咲遺跡（大方町）

土錐の種類	全長 (cm)	全幅 (cm)	全厚 (cm)	孔径 (cm)	重量 (g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	(3.7)	1.3		0.4	(5.5)	B区 P-2	不明	
管状土錐	(3.7)	1.4		0.3	(5.7)	B区 SK-18	中～近世	
有溝土錐	(4.8)	5.2	2.7		(46.0)	B区 SX-3	古墳	
有溝土錐	(4.5)	(4.2)	3.2		(50.0)	B区 SX-3	古墳	
管状土錐	(2.5)	2.2		0.6	(10.3)	C区 SX-4	古墳	
管状土錐	(3.6)	1.0		0.4	(2.8)	D区 P8	不明	
管状土錐	(5.0)	1.1		0.4	(4.9)	D区 SX-7	中～近世	
管状土錐	(2.8)	0.9		0.3	(1.9)	D区 SX-7	中～近世	
管状土錐	(3.0)	1.2		0.4	(4.2)	D区 第I層	不明	
管状土錐	(4.3)	1.3		0.5	(8.1)	D区 第I層	不明	
管状土錐	3.0	2.5			0.8	E区 SK-100	中～近世	
有溝土錐	4.2	2.7	1.6		6.5	E区 ST-8	弥生	

美良布遺跡（香北町）

土錐の種類	全長 (cm)	全幅 (cm)	全厚 (cm)	孔径 (cm)	重量 (g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	4.2	1.8		0.5		第I区 包含層	不明	
管状土錐	(4.5)	3.1		(1.4)		第II区 P100	中～近世	
管状土錐	(4.7)	1.3		0.5		第II区 P82	中～近世	
管状土錐	5.1	1.5		0.5		第II区 包含層	不明	
管状土錐	5.1	2.1		0.7		第II区 包含層	不明	
管状土錐	(3.0)	1.1		0.5		第II区 包含層	不明	
管状土錐	(3.2)	1.4		0.4		第II区 包含層	不明	
管状土錐	4.1	1.3		0.4	4.5	第III区 P7	不明	
管状土錐	5.2	2.0		0.8		第III区 包含層	不明	
管状土錐	(3.3)	2.0		0.6		第IV層 包含層	不明	

高知城跡（高知市）

土錐の種類	全長 (cm)	全幅 (cm)	全厚 (cm)	孔径 (cm)	重量 (g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	4.0	1.4		0.6	6.0	I層	不明	
管状土錐	4.7	1.7		0.6	10.8	下段南石垣下 1層下	不明	
管状土錐	3.7	1.2		0.5	3.6	下段南石垣下 I層下	不明	
管状土錐	5.1	1.1	1.0	0.5	3.9	III区・Ⅲ層	不明	
管状土錐	(3.9)	1.2	1.2	0.4	4.6	III区・I層	不明	
管状土錐	(3.5)	1.3	1.1	0.6	3.2	III区・Ⅲ層	不明	
管状土錐	4.6	1.3	1.2	0.4	5.3	III区・SK1	不明	
管状土錐	(3.6)	1.3	1.3	0.4	4.8	III区・SK1	不明	
管状土錐	(2.7)	1.0	1.0	0.4	2.1	III区・P26	不明	
管状土錐	(3.4)	1.2	1.1	0.4	3.5	III区・P30	不明	

上美都岐遺跡（佐川町）

土錐の種類	全長 (cm)	全幅 (cm)	全厚 (cm)	孔径 (cm)	重量 (g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	(4.0)	2.0		0.7		A区 第IV層	不明	
管状土錐	(3.9)	2.2		0.6		A区 第IV層	不明	
管状土錐	(5.7)	1.7		0.6		A区 第IV層	不明	
管状土錐	(3.0)	1.2		0.6		A区 第IV層	不明	
管状土錐	(3.1)	1.2		(0.4)		A区 第IV層	不明	
管状土錐	(3.5)	1.5		0.6		A区 第IV層	不明	
管状土錐	(3.3)	1.1		0.5	2.7	A区 第IV層	不明	
管状土錐	(5.3)	1.9		0.6		SF-2	不明	
管状土錐	5.8	2.4		0.7		SK-19	中～近世	

ひびのきサウジ遺跡（土佐山田町）

土錐の種類	全長 (cm)	全幅 (cm)	全厚 (cm)	孔径 (cm)	重量 (g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	(3.9)	1.1		0.5	(4.3)	P1711	不明	
管状土錐	4.4	1.4	0.6	0.2	10.0	P53	不明	
管状土錐	4.1	2.8		0.8	24.0	SE1 I層上	古代	
管状土錐	5.9	4.3		1.1	85.0	SE1 I層上	古代	
管状土錐	(3.1)	2.1		(0.6)	(7.8)	SK4	中～近世	
管状土錐	(3.5)	1.2		0.6	(37.0)	ST8	弥生	
管状土錐	(3.5)	1.9		0.6	(9.5)	Ⅲ層	不明	
管状土錐	3.2	1.0		0.3	2.4	表採	不明	

深瀬遺跡（野市町）

土錐の種類	全長 (cm)	全幅 (cm)	全厚 (cm)	孔径 (cm)	重量 (g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	(3.3)	1.3		0.5		C-a区 包含層 Ⅲ層	古代	
管状土錐	4.0	1.2		0.4		C-a区 包含層 Ⅲ層	古代	

深瀬遺跡（野市町）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	3.3	2.0		0.6		E.F区 包含層Ⅲ層	古代	
管状土錐	4.2	1.2		0.3		E.F区 包含層Ⅳ層	古代	
棒状土錐	(2.7)	1.8		0.4		F区 ST1	古墳	
管状土錐	3.9	0.8		0.3		F区 ST2	古墳	

土佐山田北部遺跡群（土佐山田町）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	(3.7)	1.6		0.3		C-89	不明	
管状土錐	(2.7)	2.0		(0.8)		B-43	不明	
管状土錐	4.6	2.3		(0.8)		B-43	不明	
管状土錐	4.0	2.2		0.7		C-70	不明	
管状土錐	3.6	2.1		0.5		C-87	不明	
管状土錐	4.2	1.5		0.5		C-89	不明	

郡遺跡（佐川町）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	(3.3)	1.5		0.5	0.8	B区 ST-203	弥生	
管状土錐	4.4	1.3		0.3		C区	中～近世	
管状土錐	4.9	1.4		0.3		C区	中～近世	
管状土錐	(2.7)	1.4		0.4		C区 P-327	中～近世	
管状土錐	5.2	1.4		0.5	7.3	C区 SB-301	中～近世	
管状土錐	(3.7)	1.4		0.4	(0.73)	SD-202	中～近世	

江ノ村遺跡（中村市）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	4.5	1.9		0.3	5.6	B8-P6	中～近世	
管状土錐	(2.8)	1.9		0.5	(4.5)	B8-P8	中～近世	
管状土錐	(4.0)	1.8		0.6		C8-P2	中～近世	
管状土錐	3.4	1.8		0.2	4.8	E3-P10	中～近世	

西本城跡（大方町）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	(3.4)	1.2		0.5		堅堀1	不明	
管状土錐	(2.7)	1.2		0.4		堅堀1	不明	
管状土錐	(2.6)	1.1		0.4		堅堀2	不明	
管状土錐	(3.1)	1.2		0.4		堅堀2	不明	

大宮・宮崎遺跡（西土佐村）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	5.2	1.5		0.5		SK3	不明	
管状土錐	(3.1)	(1.5)		0.5		SK3	不明	
管状土錐	4.4	1.5		0.5	8.5	包含層	不明	

西谷遺跡（南国市）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	5.6	1.3		0.5		調査区中央部礎石列周辺部	中～近世	
管状土錐	4.3	1.5		0.6		調査区中央部礎石列周辺部	中～近世	
管状土錐	(4.7)	1.7		0.5		調査区中央部礎石列周辺部	中～近世	

吉良城跡（春野町）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	(3.6)	1.5		0.3		Aトレンチ北	不明	
管状土錐	(5.0)	1.4		0.6		Aトレンチ北	不明	
管状土錐	(3.3)	1.3		(0.5)		Aトレンチ北	不明	

土佐中村一条氏遺跡（中村市）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	(4.0)	1.5		0.5		集石遺構	不明	
管状土錐	4.5	0.9		0.4		集石遺構	不明	
管状土錐	4.7	1.2		0.4		集石遺構	不明	

飛田坂本遺跡（須崎市）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	4.3	1.3		0.4	4.0	C区 遺構外Ⅳ層	不明	
管状土錐	3.5	1.2		0.4	3.3	C区 遺構外Ⅳ層	不明	
管状土錐	3.7	1.1	1.0	0.3	4.2	D区 B地点 遺構外Ⅲ層	不明	

陣山北三区遺跡（南国市）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	3.0	1.2		0.4	3.6	I区 包含層	不明	
管状土錐	(3.5)	1.6		0.7	(6.2)	I区 包含層	不明	

原遺跡（土佐山田町）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	5.4	1.5		0.6		I区	不明	
管状土錐	4.3	1.7				I区	不明	

介良遺跡（高知市）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	(2.8)	1.1	1.1	0.5	(2.3)	SR1 VI層	古墳	
管状土錐	5.3	1.4	1.4	0.5	9.0	SR1 VII層	古墳	

江ノ古城跡（中村市）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	(4.2)	2.2		0.5	(23.0)	第3郭	不明	瓦質

江ノ古城跡（中村市）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	(4.6)	2.0		0.4	(13.7)	第3郭 II層	不明	瓦質

林田遺跡（土佐山田町）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	3.5	0.9		0.5		TR-K	古代	
管状土錐	(3.8)	2.3		0.6		TR-K	古代	

本村遺跡（野市町）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	4.8	1.7		0.4	12.9	SD6	弥生	

チシ古城跡（中村市）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	3.3	1.4		0.4	4.8	不明	不明	

南浦遺跡（春野町）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	2.0	1.2		0.4	12.5	不明	不明	

曾我城跡（大方町）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	2.8	1.1		0.4		2郭 I層	不明	

山田三ツ又遺跡（土佐山田町）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	(4.0)	2.0		0.7	(10.5)	SK17	中～近世	

陣山遺跡（南国市）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	5.6	1.8	1.8	0.5	15.0	包含層 III層	不明	

楠目遺跡（土佐山田町）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	(3.4)	1.6		0.4	(0.5)	SB-1 P1	古代	

ハナノシロ城跡（中村市）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	3.5	1.7		0.7	8.6	不明	不明	

高柳土居城跡（土佐山田町）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	3.6	1.5		0.5		TR1 遺構検出面	不明	

本郷遺跡（日高村）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐				0.4		不明	不明	

林口遺跡（土佐市）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	(2.9)	0.9		0.6		C区 第IV層	不明	

八田神母谷遺跡（伊野町）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	5.0	1.6		0.6	10.8	第1調査区 包含層	不明	

宿毛貝塚（宿毛市）

土錐の種類	全長(cm)	全幅(cm)	全厚(cm)	孔径(cm)	重量(g)	出土地点	時期	備考
管状土錐	(3.4)	(1.7)		0.5		TR2	不明	